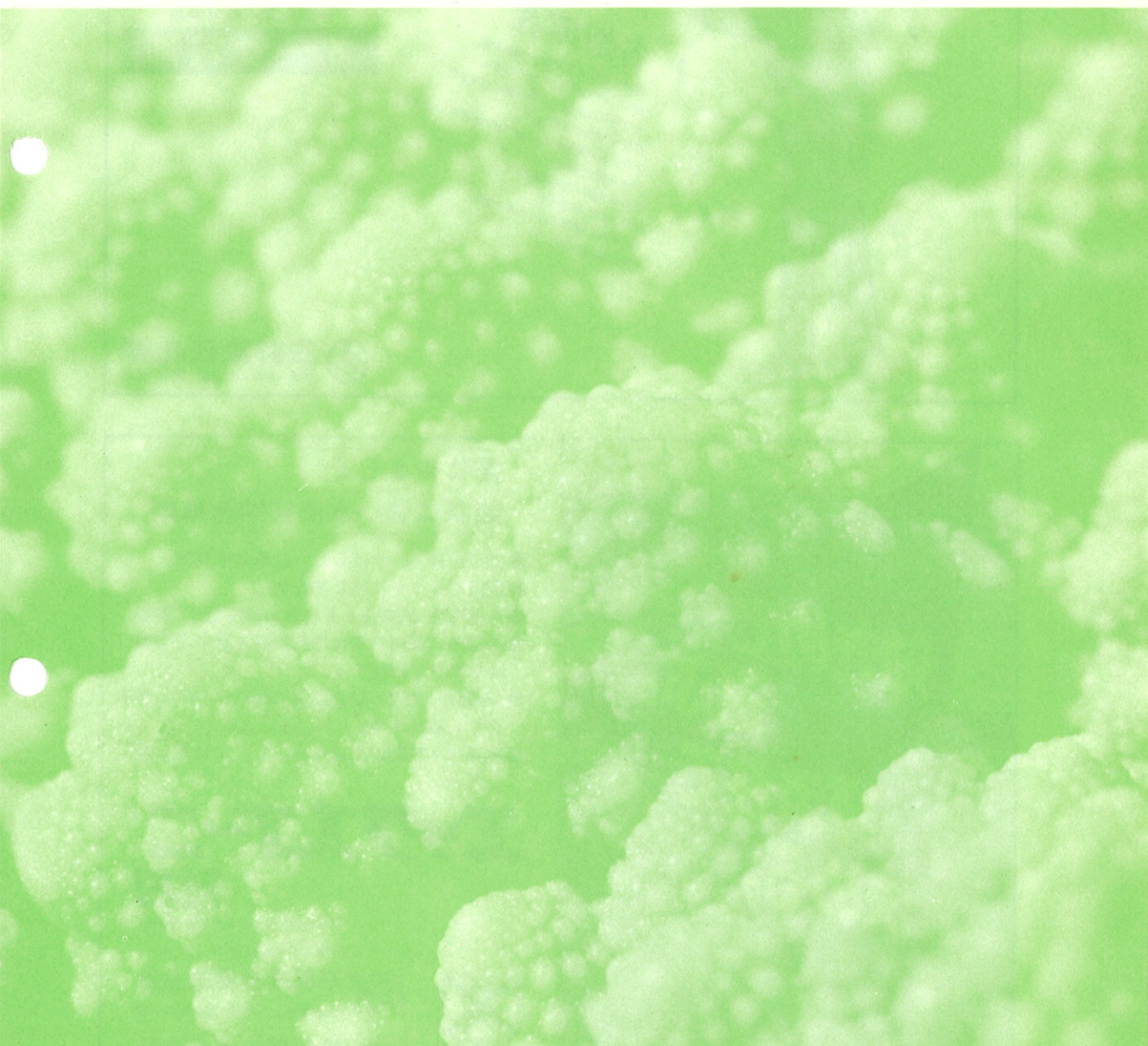


植調

第23巻第10号



財団法人 日本植物調節剤研究協会編



名指揮者

数多くの音楽を演出する指揮者。
激しく、または柔らかくタクトを振り、
それぞれの音楽を上手に創り上げます。
農作業場面も多種多彩。
それぞれの場面に応じられる指揮者が必要です。
三井東圧化学は、
農作業場面の指揮者として、
除草、殺虫、殺菌など、
それぞれの場面にあった農作業を
上手に演出します。

経済的な初期除草剤

MO粒剤-9

ホタルイ等に卓効を示す初期除草剤

ショウロンM粒剤

水田初・中期一発処理剤

シンザン粒剤

水田初期一発処理剤

オーザ粒剤



三井東圧化学

東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

効きめで
選ぶ。
経済性で
決める。

苗にやさしく

雑草に強い水田初期除草剤

- 効めが長く、すばらしい殺草力を発揮。
- 低温でもイネに対して安全。
- 人畜毒性、魚毒性ともにきわめて低く、安心。
- 田植前に使用の場合は散布後3日以上の間隔をあけて田植する。
- 田植後に使用の場合は田植後8日（ノビエ1葉）までに散布する。
- 散布後3日間以上は止水にし、かけ流しはしない。

エックスゴーニ® 粒剤

®は日本農薬と石原産業の共有登録商標

エックスゴーニ協議会



○本剤のシンボルマークです



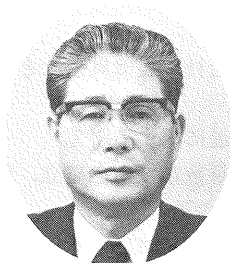
石原産業株式会社

〒102 東京都千代田区富士見2-10-30



日本農薬株式会社

〒103 東京都中央区日本橋1-2-5



巻 頭 言

低コスト農業の確立と新植物調節剤の研究開発

(財)日本植物調節剤研究協会 会長 吉沢 長人

新年おめでとうございます。

今年も植調協会をよろしくお願い致します。平成二年は、当日本植物調節剤研究協会にとりまして、輝かしき25年の業績を背景に、さらに飛躍発展すべき出発点として、記念すべき年でもあります。

近年、植物調節剤の使用面積、使用金額共にやや増加の傾向にありますことは、関係業界はもちろんのこと、当協会と致しましても、25周年の節目をへて、さらに躍動すべき、壮年期の態勢万全を自負致しております。

これひとえに、農林水産省はじめ、ひろく関係者各位の忌憚なき御指導と御協力の賜と存じ、平成2年の年頭に当り深く感謝申し上げるしだいでございます。

これからの日本農業は、多事にして、多難でございますが、ひらかれた21世紀にふさわしい興隆のたしかな軌道をしくべく、一層の努力を致す所存でございます。

とくに当協会の使命である、労働生産性の向上を果すためには、現在農林水産省が強くなえて居ります「低コスト農業確立」のために、一層の努力を必要とします。

そのためには、除草剤の環境に対する安全性の高いものに、また発生雑草を的確につかみ、それによくマッチした除草剤の開発、効力持続性の長期化、低価格のものなどを開発することが必要であると考えます。

この緊急、適切なる構想と現場に密着した、画期的な除草剤の開発のため、当協会は今後10～15年後に必要なタイプの除草剤を開発することが必要と考え、次の10項目を定め研究を推進する考えであります。

この問題解決のため、皆様方の絶大なる御協力と御鞭達をお願い致します。

(1) 低成分一発処理剤の開発に関する研究

環境への安全性を考慮した、低成分で高い除草活性を持ち、長い持続性を有する一発処理剤の開発の推進を目的とする。

昨年は16成分、48剤（初期剤36、初中期剤12）を供試し、その中17剤の効果が確認された。昨年はすべて単剤の現地混用で実施されたが、今後はこれら有望な組み合わせについて、早急に製剤化を図り、その効果、薬害、特に効果の持続性について、植調試験地を中心に、連絡試験を実施すると同時に、混合比と効果の持続性、殺草限界の検討など、基礎的試験を併行する。これに関係するメーカーは23社と極めて多かった。

(2) フロアブル剤開発利用に関する研究

省力・低コスト化をねらいとするフロアブル剤の開発および効果的使用法の確立を目的とする。

昨年はフロアブル剤として、単剤9剤、混合製剤3剤、また現地混用で33剤が供試され、植調研究所にて、水中における拡散性と効果、薬害、粒剤との効果の比較、一発処理剤としての混合比率についての基礎的検討に加え、大規模圃場を想定した、圃場試験にて、田面水中での拡散性についても検討した。

今後は有望な剤について、製剤化を早急に進め、除草効果の安定性、持続性について試験を実施すると共に、適正な散布方法についても検討する。これに関係するメーカーは19社であった。

(3) 植物調節剤のマイクロカプセル化に関する研究

有効成分の溶出速度をコントロールすることによる効果の持続性ならびに、安定性の向上をねらいとして、除草剤、生育調節剤のマイクロカプセル化の研究開発を推進する。

昨年は情報の収集・整理と共に供試薬剤の製剤化を進める一方、マイクロカプセル化技術を

有する会社の参集を得て、企画会議を開催した。現在これらの会社と、本研究会会員会社と、植調協会の三者で協議をすすめ、試作品を準備中である。これに関係するメーカーは10社であった。

(4) 低コスト畑地用茎葉処理剤の開発に関する研究

畑地および農耕地の一年生、多年生雑草を対象とする速効的且つ安価な茎葉処理剤の開発推進を目的とする。

昨年度は8化合物、20剤について、植調研究所、植調試験地を中心に連絡試験を実施した。その結果既存の数種の茎葉処理剤を減量化し、接触型除草剤を少量混用することにより、速効性ならびに効果の安定性について向上することが明らかとなった。

今後はそれぞれの混合剤の製剤化について検討する。これに関係するメーカーは15社であった。

(5) 一年生持続型除草剤の開発に関する研究

水田における一発処理剤の普及にともない、多年生雑草の発生が少なくなるのであろうとの、今後の予測される状況に対し、一年生雑草を対象とした(マツバイ、ホタルイを含む)持続性の長い、且つ、環境への安全性が極めて高い薬剤の研究開発を推進する。

昨年は人畜毒性が普通物であり、魚毒性A類相当の薬剤を中心に15成分、32剤について植調研究所にて基礎試験を実施し、効果の持続性から12剤が有望視された。

さらにノビエ1.5葉期までの広い適期幅と、中干し等現地の実態を考慮にいたれた検討を進めてゆく。これに関係するメーカーは15社であった。

(6) 除草剤散布方法に関する研究

剤の特性に応じた省力的な散布方法の確立普及を目的とする。

昨年は水田除草剤用短管噴頭について、16県21地区で試験を実施した結果、均一性、省力性等が実証された。さらに吐出性の差から薬剤を分類し、本噴頭の標準的散布諸元を確立する。

また、畦畔雑草の効率的防除をねらいとして、専用散布機を試作し実証試験を行った。これに

関係するメーカーは農薬会社、農機具会社とも22社であった。

(7) 少量散布法の普及推進に関する研究

新除草体系としての少量散布技術の確立、普及推進を目的とする。

昨年は一発処理剤の使用が不適応の水田を対象に、初期少量散布法の普及推進を図るべく、MO、ショウロンM、ソルネット粒剤について実証した結果好成績が得られ、現在登録について推進中である。これに関係するメーカーは13社であった。

(8) 難防除雑草の徹底的防除に関する研究

慣行の除草剤使用方法では、防除困難な雑草について、徹底的防除法の確立、普及推進をはかると共に、新規有効剤の開発を目的とする。

昨年はクログワイ、オモダカ、シズイ、コウキヤガラ、エゾノサヤマグサ等について、既存剤の効果的使用法の確立と、新規薬剤(12混合剤)の作用性について、植調研究所を中心に実施した。これに関係するメーカーは20社であった。

(9) 畑地用細粒剤の利用開発に関する研究

既存剤・新剤の細粒剤化の推進と効率の散布方法の確立および普及をねらいとする。

昨年は、ゴーゴーサン、コダール、ホクパック細粒剤について、その適正使用を推進するため、細粒剤T型噴頭による効率の且つ均一散布について実証した。これに関係するメーカーは11社であった。

(10) 海外試験研究の推進

わが国の植物調節剤の発展を目的として、中華人民共和国との技術交流、さらに南米についてはブラジル植調が中心となって関係試験研究機関と積極的に剤の開発を推進する。

現在ブラジル国サンパウロ州カンピナス市郊外に、30ヘクタールの農業試験場を購入し、国内農薬会社による有効利用を目的として、当農場内の圃場を現在8社に貸与し、海外の試験研究の一助に供している。

以上がこれからの問題として当協会が考え進めて行こうとする点である。そのほか既存の各項目についても夫々実施して行く考えである。

目 次

(第23巻第10号)

巻 頭 言

低コスト農業の確立と新植物調節剤の研究
開発…………… 1
＜(財)日本植物調節剤研究協会

会長 吉沢長人＞

(財)日本植物調節剤研究協会創立二十五周年
記念行事を催す…………… 4

無農薬の悲劇 (II)…………… 9
＜宇都宮大学雑草防除研究施設 近内誠登＞

平成元年度春夏作芝関係除草剤・生育調節
剤試験成績概要…………… 13
＜(財)日本植物調節剤研究協会 技術部＞

平成元年度桑園関係除草剤・生育調節剤試
験成績概要…………… 23
＜(財)日本植物調節剤研究協会 技術部＞

新登録除草剤一覧…………… 26
＜農林水産省農蚕園芸局 植物防疫課＞

人 事 往 来…………… 45

植調協会だより…………… 46

表紙説明：第23巻の表紙は、新しい野菜として
登場した、サンゴショウハナヤサイ。

豊かな収穫が見えてくる。



三 共 の 農 薬



●水田初期除草剤

サンバード[®] 粒剤

●水田初期一発処理剤

クサカリン[®] 粒剤25

●水田初期一発処理剤

クサホープ[®]D 粒剤

●水田用除草剤

サリオ[®] 粒剤

●水田初中期一発処理剤

リードゾン[®] 粒剤**三共株式会社**

北海三共株式会社
九州三共株式会社

(財)日本植物調節剤研究協会 創立二十五周年記念行事を催す

〈(財)日本植物調節剤研究協会 事務局〉

客年は当協会が昭和39年11月12日に設立されてから25周年に当たる。そこでこれを記念して、平成元年12月13日に池之端文化センターで記念式典と記念祝賀会が約550人の参加の下で盛会裡に行われた。

1. 記念式典

記念式典は17時より次の式次第で行われた。

- (1) 開会の辞 吉田孝二常務理事
- (2) 会長式辞 吉沢長人会長
- (3) 来賓祝辞
 - (ア) 農林水産省農蚕園芸局長 松山光治氏
 - (イ) 農薬工業会会長 小平 祐氏
- (4) 植物調節剤開発利用普及功労者表彰
 - (ア) 選考経過報告
 - 表彰審査委員長 戸蒔義次氏
 - (イ) 表 彰
 - (ウ) 受賞者謝辞 井上利志栄氏
- (5) 祝電披露
- (6) 閉会の辞

記念式典は当協会の則武晃二事務局長の進行によって進められた。

会長式辞では、当協会が設立25周年を迎え、植物調節剤の利用開発とその推進に重要な役割を果たすまでに発展したこと、植物調節剤の果たす役割は「低コスト農業の確立」にあり、そのためには環境に対する安全性の確保への諸施

策の推進、効力持続型除草剤の開発、薬剤の低価格化が重要であることなどが述べられた。また、設立25周年を記念して、除草剤・生育調節剤の開発利用・研究・普及に永年にわたって献身的な努力を払ってこられた方々の労に報いるため功労者表彰をさせていただくことにした趣旨が述べられた。

続いて、農林水産省の松山農蚕園芸局長と農薬工業会の小平会長から祝辞が述べられた。松山農蚕園芸局長は、今後とも農業生産のコスト低減を図るために一層効率的かつ低廉な植物調節剤の開発、合理的な流通方法の検討、安全性の高い剤の開発や剤形改良が重要であり、当協会の努力と協力が不可欠であることなどを述べられた。小平農薬工業会会長は、農薬業界は今4,000億円市場を踏まえるに至り大きな曲り角に立ち、この事態を乗り切るためには業界



記念式典における吉沢会長式辞

の一致協力が不可欠であり、この面で当協会の果たすべき役割の大きいことなどを述べられた。

引き続いて功労者表彰が行われ、戸荻表彰審査委員長から功労者選考経過が報告された。この中で、表彰規程に基づいて国立関係試験研究機関の長、都道府県各主務部長及び各評議員に推薦を依頼し、11月17日に開催された表彰審査委員会で慎重な審査が行われ、25年以上の経歴をもち特に顕著な功績のある特別功労者88名、10年以上の経歴をもち顕著な功績をあげた功労者279名、この事業に貢献した薬剤21剤、計367名、21薬剤が選考されたことが述べられた。

表彰状の授与は部門ごとに行われた。進行者が受賞者名を読みあげ、次の方々が各部門の代表として表彰状と記念品を吉沢会長から受けた。特別功労者（農林水産省関係6名、都道府県関係35名、会社関係36名、大学団体関係11名、計88名：（財）日本植物調節剤研究協会 井上利志栄氏、研究部門功労者（農林水産省関係9名、都道府県関係79名、団体関係17名、計105名）：栃木県農業試験場 栃木喜八郎氏、普及部門功労者（都道府県関係33名）：新潟県農林水産部 片山雄治氏、開発普及部門功労者（会社関係141名）：塩野義製薬㈱ 林 幸之氏、薬剤部門（除草剤18剤、生育調節剤3剤、計21剤）：

クサカリン粒剤 三共㈱ 石田三雄氏

表彰式に続いて、全受賞者を代表して井上利志栄氏から光栄ある功労者表彰に浴して一層精進することを念じている旨の謝辞が述べられた。

その後、進行者から祝電が披露された。祝電は農業研究センター所長、野菜試験場長、植物防疫全国協議会長、（社）日本植物防疫協会理事長、クミアイ化学工業（株）社長、三共（株）社長、山田登氏（前熱帯農業研究センター所長）ほか多数の方からいただいたことが報告された。

吉田常務理事の閉会の辞で協会設立25周年を記念して催された式典は幕を閉じた。

2. 記念祝賀会

記念祝賀会は18時より次のように行われた。

- (1) 開会の辞 吉田孝二常務理事
- (2) 会長挨拶 吉沢長人会長
- (3) 来賓祝辞

農林水産省農林水産技術会議事務局長

（代理）吉村龍助研究総務官

- (4) 乾 杯
- (5) 祝 宴
- (6) 万歳三唱
- (7) 閉会の辞



植物調節剤開発利用普及功労者表彰



功労者表彰を受けられた方々

吉沢会長挨拶、吉村研究総務官の祝辞があった後、戸蒔義次氏の音頭で乾杯が行われ、祝宴に移った。

往時斯界で活躍され久しぶりにお顔を見せた招待客もおられた。三々五々に群れて話がはずみ、なごやかに祝宴が進んだ。

最後に当協合理事 八洲化学工業(株) 小島雄次氏の音頭で斯界の一層の発展を祈念して万歳三唱がなされ、当協会設立25周年記念祝賀会の宴は閉じられた。



記念祝賀会における乾杯（戸蒔義次氏）

会長式辞

本日は、お寒いところを遠路当協会の創立25周年記念式典に農林水産省の松山農蚕園芸局長さん、農林水産技術会議事務局吉村研究総務官さんをはじめ、国立試験場、都道府県関係者、また会社関係者の多数の方々のご出席下さいましたことを心より厚く御礼申し上げます。

当協会は、昭和39年11月12日に、植物調節剤の開発利用の推進とその成果の普及を通じて、農林業の近代化と生産性の向上を図ることを目的として設立されました。爾来25年が経ち、その間に幾多の紆余屈折がありましたが、その都度農林水産省を初め、関係各位の適切な指導によって大過なく、今日このように25周年を迎えることができましたことは誠に感謝に堪えないところであります。重ねて厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、今日では植物調節剤の利用開発とその推進については、斯道で重要な役割を果たすまでに発展致しましたことを喜ぶと同時に、これからも斯界の発展に大きな責任のあることを痛感する次第であります。

今日の日本農業をとりまく環境は厳しく、また幾多の難問が累積致しておりますことは皆様もよくご承知のことと存じます。このような情勢の中にあって、農林水産省が先に上げておられる「低コスト農業の確立」は当協会にとって最も関心の深いものであります。元来、植物調節剤は農業の生産性向上、特に除草剤は除草労力の軽減による労働生産性の向上と共に、四つん這いの手取り除草作業を立ち作業に変えるという目標を持っておりました。それが、水田10アール当たりの除草労力はかつては50.6時間と多かったものが、今日では3.5時間と1/14に省力化したこと、また、四つん這いの作業を除草剤散布という楽な立ち作業に変えるという極めて大きい功績を残して参りました。

これからも、植物調節剤の果たす役割は「低コスト農業の確立」であります。そのためには、環境に対する安全性の確保への諸施策の推進、効力持続型除草剤の開発、また薬剤の低価格化が重要であると考えます。これらの問題の解決に当たって関係各位の一層のご指導とご協力をお願いする次第であります。

さて、本日は当協会の設立25周年記念式典を挙行するに当たり、これまで除草剤および生育調節剤の開発利用、研究、普及に永年にわたって献身的な努力を払ってこられた方々の御苦労に報いるため、その功労者表彰をさせて頂くことにしております。受賞者各位のたゆまぬご努力に対し心より感謝の意を表する次第であります。

最後に、この25周年を契機として、植物調節剤の開発利用普及をさらに推進し、我が国の農業の近代化に貢献するべく、役職員一同一丸となって一層努力し、来るべき30周年にもますます発展することを祈念して式辞と致します。

皆さん大変有り難うございました。

平成元年12月13日

財団法人 日本植物調節剤研究協会 会長 吉沢 長 人

農 蚕 園 芸 局 長 祝 辞

本日ここに、日本植物調節剤研究協会創立25周年記念式典が挙行されるに当たり、一言お祝の言葉を申し上げます。

はじめに貴協会が、昭和39年の設立以来、25年の長きにわたり、関係者の皆様方の御協力を得つつ、植物調節剤の開発・普及を推進し、農業生産力の飛躍的向上、農業労働における時間短縮及び負担軽減等、我が国農業の発展に多大な貢献を果たしてこられたことに深く敬意を表する次第であります。

御承知のとおり、我が国農業は、国民生活にとって最も基礎的な物資である食料を安定供給するという重大な使命を担っているほか、活力ある健全な地域の維持、国土・自然環境の保全など、我が国経済社会の発展と国民生活の安定を図る上で重要な役割を果たしているところであります。

しかしながら今日の我が国の農業・農村を取り巻く情勢をみますと、土地利用型農業部門における生産性向上の立ち遅れ、食糧消費の伸び悩み及びそれに伴う農産物需給の不均衡、労働力の高齢化、兼業化の進展に伴う農村社会の活力の低下といった問題に直面しており、また、農産物の内外価格差の是正、農業保護の在り方等について内外から強い関心が寄せられているなど、誠に厳しい状況にあります。

農林水産省といたしましては、このような現状に堪がみ、今後の農政を推進するに当たっては、農業の持つ基本的かつ多面的な役割を踏まえつつ、今後の社会経済情勢の変化に的確に対応していくため、各般の施策を強力に推進していくことが重要であると考えております。なかでも、農業、肥料、農業機械等の農業生産資材費の節減は重要な課題の一つであり、植物調節剤についても、その生産、供給、流通及び利用の各段階にわたる合理化が必要となっているところであります。今後とも、農業生産のコスト低減を図るため、より効果的かつ低廉な植物調節剤の開発、合理的な流通方法の検討を進めることが重要であると考えております。

また、食品の安全性や環境汚染について社会的関心が非常に高まってきており、より安全性の高い植物調節剤の開発や剤型の改良を進めることも重要であります。

これらの諸施策が所期の成果を挙げるためには、日本植物調節剤研究協会を中心とする関係各位の御努力、御協力が不可欠であり、このような中であって、日本植物調節剤研究協会創立25周年記念式典が挙行されることは、誠に意義深いものとする次第であります。

この25周年を契機として、貴協会が益々発展し、我が国農業・農村の発展に向けて大きな力となられますことを祈念いたしまして、私の祝辞にかえさせていただきます。

平成元年12月13日

農林水産省農蚕園芸局長 松 山 光 治

農 薬 工 業 会 長 祝 辞

本日、日本植物調節剤研究協会25周年記念式典が盛大に挙行され、真におめでとうございました。ここにお揃いの農業関係の諸賢と共に、盛儀をお喜び申し上げます。又、晴れの表彰を受けられる皆様には、多年の御苦労が報いられ、心より御祝い申し上げます。

日本植物調節剤研究協会は昭和39年に設立されました。丁度東京オリンピックが開催され、日本全体が飛躍しようとしている時でした。当時、農業業界も高成長中でありましたが、同時に農業取締法の大改正が打ち出され、大きな曲り角にありました。

日本植物調節剤研究協会は、その難しい時代の要請を担って設立され、その後よく新しい農業の開発に努力され、業界の発展に貢献されました。そして当時の農業出荷額が年500億円であったものを現在の年4,000億円と8倍のスケールに成長させた原動力となりました。

この農業の進歩、発展は日本の農業の生産性を飛躍的に向上させ、日本の高度工業化を促して、世界の大国に築き上げた大きな要因となりました。この間、よく技術革新を進め、効率的で、安全性の高い新剤の開発を促進された協会の皆様の献身的な御努力に心より敬意を表する次第であります。

さて、協会25年の歴史を経て、4,000億円市場を踏まえるに至った農業業界も、ここに再び大きな曲り角を迎えております。安全性問題は難しくなり、コストは上がり、パイは小さくなってきました。一企業、一組織で対処するには余りに困難な情勢にあります。今こそ、産・官・学が一体となって力を尽す時だと思います。

先般、当機関誌「植調」に拙文、「農業外部不経済の時代」を載せて頂きました。私の申し上げたかったことは、「農業の量的拡大は終わった。質的成長の時代に力を合わせよう。逆境は不幸ではない。協力から幸福が生れる。」ということでした。

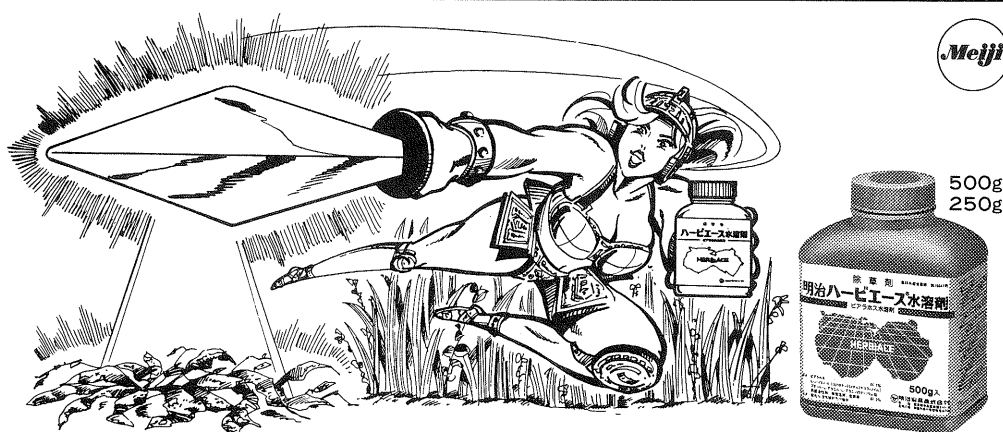
今、この高い席から産・官・学各界のトップの皆様のお顔を拝見しますと、あの拙文は冷汗ものですが、意とする所をお察し頂ければ幸いです。どうか諸賢の御力添えで、農業業界の新しい繁栄の道が開かれますよう祈念する次第です。

25周年は人であれば銀婚式で、更に実りのある人生を築く節目です。日本植物調節剤研究協会が更に充実した成果を挙げられる様、衷心より念願致します。

本日の御盛儀、真におめでとうございました。

平成元年12月13日

農薬工業会 会長 小 平 祐



自然には、
自然から生まれたバイオ除草剤

- 確かな効きめです。
- 効きめが速く、長続きします。
- 土壌を汚染しません。
- 果樹等の根元まで除草できます。
- より高い安全性を追求しました。
- 新製剤——顆粒状水溶剤です。

明治ハービエース水溶剤

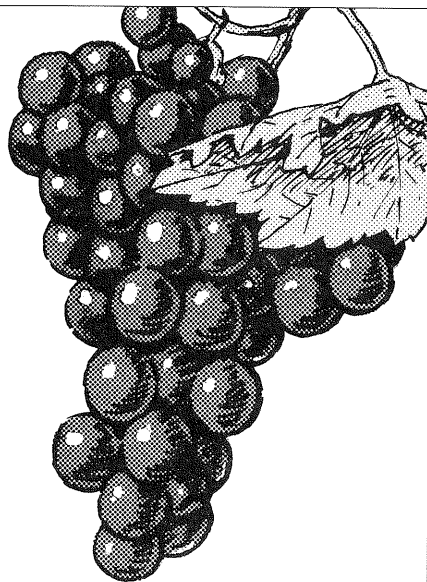
果樹園、野菜畑、桑園、非農耕地に /

明治製薬株式会社

植物化学調節実験法

植物化学調節学会 高橋 信孝・編
A5判・468頁・定価5,000円(税別)

植物の化学調節研究はいわゆるモノトリ屋、ブッカケ屋の連携によって初めて可能となるもので、両者の相互理解が必要です。本書はこの研究に役立つよう編集されています。つまり、作物の研究者、技術者が生理活性物質の分離・同定や生物検定法を、化学、薬学の研究者が除草剤、植物調節剤の生物実験法を理解し、実験できるよう平易かつ具体的に解説してあります。



発行 植物化学調節学会
発売 全国農村教育協会

東京都台東区台東1-26-6(植調会館)
〒213 TEL.03(833)1821 FAX.03(833)1665

無 農 薬 の 悲 劇 (II)

宇都宮大学雑草防除研究施設 近内誠登

ま え が き

「衣食足りて礼節を知る」という言葉があるが、今の日本は潤沢な食糧に支えられ、世界一の長寿社会を築いていながら、食べものに不安をつのらせていることは贅沢な嘆げきというよりは、滑稽にみえてくる。

マスコミの無学無律格報道が、農薬諸悪役説を植えつけ、得体の知れない亡霊を信ずるように、まさに作られた農薬不信をかもしている。

さきに無農薬の悲劇としてアメリカから侵入したキハマスゲについて記したが、無農薬の悲劇をあげれば枚挙にいとまがない。それは戦前の農業をみれば瞭然である。病虫害、雑草との闘いに明け暮れ、それでいて生産性が上らず、農村社会の暗黒化と諦観を長い歴史にみることができ。それを可能にしてきた蔭には、農村人口が極めて多く、自給自足に似た農業形体、すなわち農民一人が脩う人間はせいぜい2~3人分で済んだからである。これが20~30人を脩うとなれば話は全くちがってくる。少ない農村人口で全国民の食糧を生産するためには、高度の農業技術が必要である。つまり栽培技術、肥料そして農薬の3本柱によって支えられるものであり、今の日本はこの三要素の構築によって安定収量が成就されたのである。この要素のいずれが崩れても農業が成り立たない仕組みになっている。尤も全国民が自給自足的農業をやると

いうなら話は別だが。

ここで無農薬の悲劇を書こうとした事例は次のようなものである。

最近、堤防や公園に除草剤を散布することに反対する地域住民が少なくない。除草剤は身体に悪いからとか、放任しておくことが自然保護だと信じているらしい。

昭和49年の大雨で

昭和49年秋の大雨で、多摩川（狛江地区）堤防が決壊し、その被害は甚大なものであった。その場所は堰の上流に位置していたが、決壊した一角は住民の反対で建設省が除草剤を散布することができず、雑草が過繁茂状態だったという。決壊後、堤防が修復されて以来、除草剤散布に反対する声がなくなったといわれる。災害や飢饉によって目が醒めるのでは遅いのであって、その回復にはぼう大な経費を投じたものであろう。

本来、堤防は内部の土を固く締めつけ、表面には短小で根はセンイ状をした野芝を張る方法がとられている。これは水の透水性を抑え、表土のエロージョンを防止する護岸対策として長い歴史の中から、経験的実験的に確立した工法である。堤防に生えやすい雑草はアレチノギク、ヒメジョオン、セイタカアワダチソウなどの菊科が多く、次いでススキ、マツヨイグサ、クズ

などである。これらの雑草は地上部も大きくなるが、根部が太く深部まで伸長する習性がある。しかもその根は腐っては新根が生え、生えてはまた腐ることをくり返し、その様な土壌では水が深部まで浸透し、土のゆるみを生じさせ崩壊の原因となる。裸地と雑草発生地で雨水の吸い込み状態の違うことから理解できる。さらに困ることは雑草によって野芝が完全に絶えてしまうことである。

堤防に除草剤を散かせまいとするグループは後を絶たないが、その理由は除草剤はすべて害があり、人間の敵と思っているらしい。農薬開発技術や施用技術は日増しに進歩し、超微量で有効な薬剤が登場している。反対グループの頭脳は、一昔も二昔も前の農薬の一部を問題とし、そこから抜けきれない体質で論じている。

稲作の歴史に学ぶ

もう少しわが国の農業の展開を考えてみよう。

わが国の稲作の歴史は長く、収量を高めようとする技術の開発に終始してきた。有機農法（自然農法）時代から近代化学農法に到達するまでの道程は長く、漸く高位安定収量が得られるようになった。一時代前には稲作りの技術書が溢れ、1kgの増収をはかるために農民は技術を磨いてきた。それらの技術書の主要部分は病害虫対策であり、雑草防除の徹底を説いている。

稲作の歴史を収量の動向でみると、図-1、2（日本の稲作：農水省農蚕園芸局出版：昭和59年）の通りである。この図に示すとおり、時代の推移とともに収量は高まってくるが、その要因として、品種改良があげられる。昔の水稻品種の中心は多収穫品種よりも耐病害虫品種に主眼がおかれており、これこそ無農薬の悲劇そ

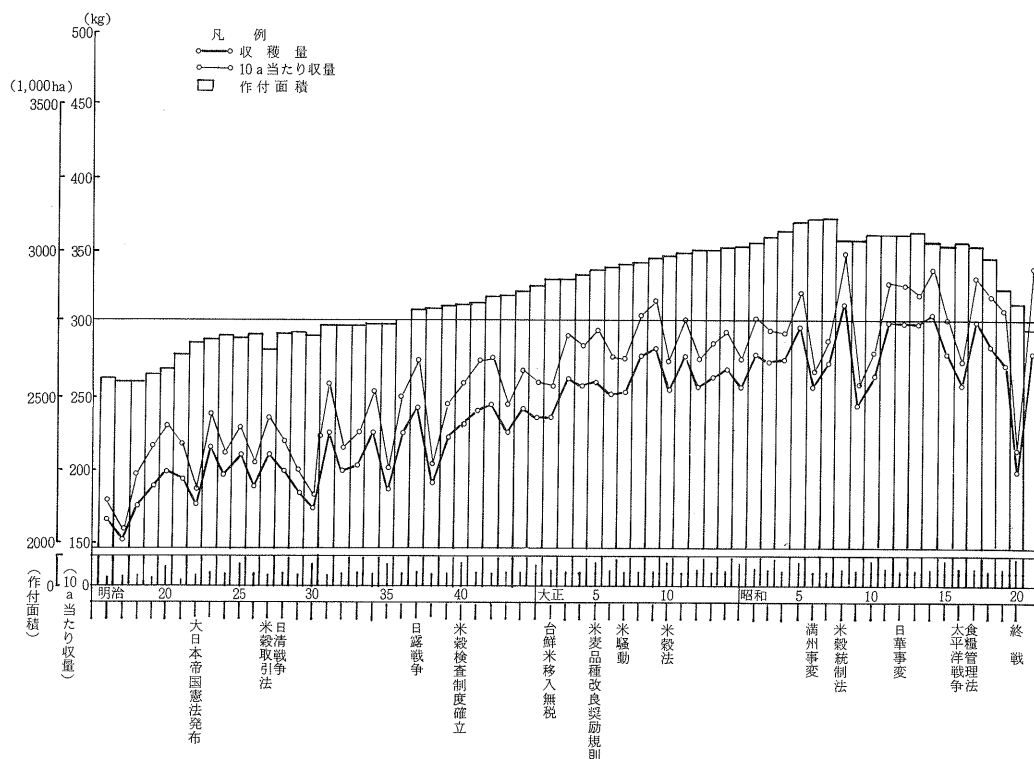
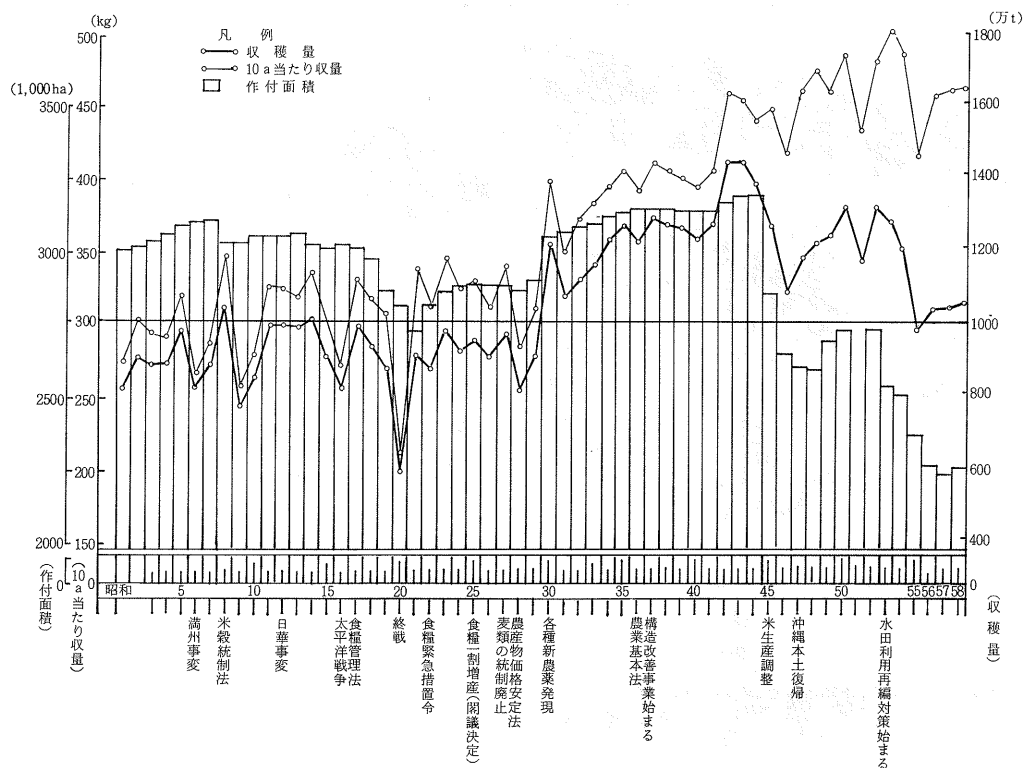


図-1. 水稻収穫量, 10アール当たり収量, 作付面積の動向



図－2. 水稻収穫量，10アール当たり収量，作付面積の動向

のものである。明治から昭和初期の農法は、病害虫防除に心血を注ぎ、雑草防除の徹底を図ったにもかかわらず、10アール当り300kg以下の低生産性に甘んじてきた。もし病害虫、雑草対策を放棄したならば収穫は皆無になることは、幼稚園児をしても容易に理解できる自明の理である。

味がよく高品質で無農薬のコメを要求する人達の心理は、生活物質すべてを外部から供給され、己ずからは何も作ることのない時代の際限ないエゴの表われとしか理解できない。

コシヒカリ，ササニシキといった上質米は、病害虫、雑草の被害を著しく受けやすく、農薬という防除手段があってはじめて栽培を可能にしてきたものである。いわば肥料，農薬などの技術セットの上に成りたつ栽培法であり，うまい米作りを昔の技術でできるとしたらとん

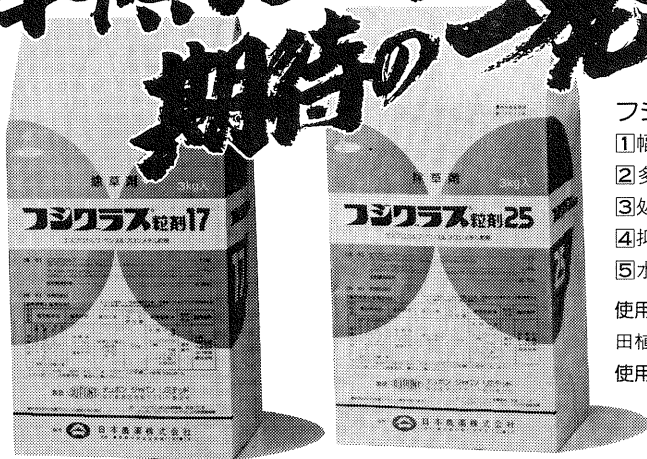
でもない誤解である。農薬を使うなという事は、上質米はいらないという事を宣言するものであり，荷車の一方の車輪をはずして，荷物を運べとする論法である。

無農薬を主張するあまり，まずい米しか供給されないとしたら，無農薬の悲劇は農民ではなく，消費者それ自身なのである。

消費者のニーズに応えるべく（というよりは自分達の生計を守るべく）農民はやれ有機栽培，無農薬に同調している面も感じられるが，真に農家のニーズには誰が応えるのだろうか。

農を業（なりわい）として生計を樹てている農業社会だけが，外圧によって高い生産費を払って，安い製品を売らねばならない経済行為の強要は，農村社会の滅亡にも繋がりがかねないと考えるのは拙速な偏見だろうか。

本領発揮、期待の一粒。



フジクラス粒剤の特長

- ①幅広い雑草にすぐれた効果を示します。
- ②多年生の難防除雑草にもよく効きます。
- ③処理適期幅が広く、散布に余裕がもてます。
- ④抑草期間が長く、一発処理ができます。
- ⑤水稻に安全性が高く、安心して使えます。

使用適期

田植5日後から、ノビエ2.5葉期。

使用薬量 10アール当り3 kg。

初・中期一発処理除草剤

フジクラス®粒剤

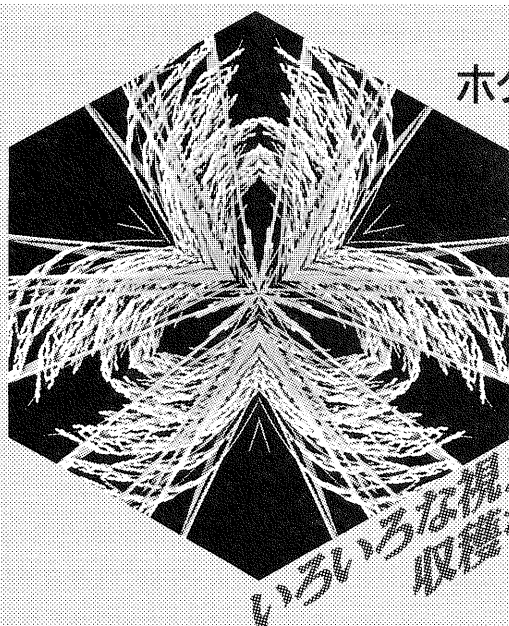
※「フジクラス」は登録商標です。

フジクラス普及会

日本農薬株式会社 デュポン ジャパン リミテッド

アイ・シー・アイ・ジャパン株式会社

事務局：日本農薬株式会社 東京都中央区日本橋1丁目2番



ホクコーの主要水稻用除草剤

初期一発処理剤

プッシュ® 粒剤
クサカリ® 粒剤

初期除草剤

デルカット® 乳剤
ロンスター® 乳剤
モーザウ® 粒剤
マーシェット® 粒剤2.5

中期除草剤

バサゲラン® 粒剤・液剤
(オトリウム塩)

農薬会社は“農家”“農産物”“環境”の安全を
第一に心がけています。



農 協
経 済
全 農



北興化学工業株式会社
東京都中央区日本橋本石町4-4-20

平成元年度春夏作芝関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成元年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成元年12月13日(水)に植調会館3階会議室(東京都台東区台東1-26-6)において開催された。

係者74名ほか、計95名の参集を得て、除草剤24薬剤(133点)、生育調節剤10薬剤(37点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成元年度 春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量(%)	試験の種類 新・継続 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
1. MO-338乳 〔三井東圧化学〕	CNP……20	適用性 新 規	鳥取県野試, 中国G研. (2)	〔(日本芝)一年生雑草全般 ただし、ナデシコ科、アブラナ科は除く〕 雑草発生前; 100, 150, 200 ml<20l>; 全面土壌処理.	継	・試験場所を増やして、効果、 薬害について.
2. ベスロジン 顆粒水和 (バナフィン) 〔塩野義製薬〕	ベスロジン…58	適用性 継 続	札幌国際C C, 札幌エ ルムCC, 札幌GC由 仁C. (3)	〔(寒地型洋芝)一年生イネ 科雑草〕 雑草発生前; 50, 60, 70 g <25~30l>; 全面土壌処 理. 比)バナフィン乳剤200ml.	実・ 継	実: 〔日本芝; 一年生イネ科 雑草〕 ・雑草発生前(芝生育初期 ~生育期). ・50~70 g/a<25~30l>. ・全面土壌処理. 〔補〕: 寒地型洋芝に対する効果 の確認.
3. ベスロジン +肥料 粒 〔日本イーライ リリー〕	ベスロジン ……0.8 N-P-K …8-8-8	適用性 継 続	東日本G研, 西日本G研. (2)	〔(日本芝)一年生イネ科雑 草〕 雑草発生前; 4, 5, 6 kg; 全面土壌処理.	実	実: 〔日本芝; 一年生イネ科 雑草〕 ・雑草発生前(芝生育初期 ~生育期). ・4~6 kg. ・全面土壌処理.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
4. RC-8602 水和	0-(3-Tert- ブチルフェニル)-N-(6- メトキシ2-メ トキシ2-ピリ ジル)-N-メ チルーチオカー バメート……47	適用性 継 続	東日本G研, 西日本G研. (2)	〔(日本芝)一年生イネ科雑草〕 雑草発生前(芝生育期); 75, 100, 150 g<25l>; 土壌処理.	実・ 継	(実); 〔日本芝, ベントグラス, ケンタッキーブルーグラス; 一年生イネ科雑草〕 ・日本芝: 生育初期~生育 期. ・洋 芝: 生育期. ・雑草発生前. ・100~150 g/a<25l/a>. ・全面土壌処理. (継)・寒地での処理時期につ いて. ・連年施用での洋芝に対す る影響について.
〔TDM研究会 (大日本インキ)〕		適用性 継 続	札幌国際C C, 札幌エ ルムCC, 東日本G研, 磯子CC, 東名根羽C C, 西日本 G研. (6)	〔(洋芝)一年生イネ科雑草〕 雑草発生前(芝生育期); 75, 100, 150 g<25l>; 土壌処理.		
5. NSK-68 水和	NSK-68…40	適用性 継 続	植調研, 東 日本G研, 豊田CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝)メヒシバ, スズ メノカタビラ〕 雑草発生前; 50, 100, 200 g<20l>; 土壌処理. 比) ウェイアップ水和 80 g	継	・薬量と効果および抑草期間 について. ・ベントグラスに対する薬害 について. ・製剤について.
〔徳山曹達〕		適用性 継 続	東日本G研. (1)	〔(ベント)メヒシバ, スズ メノカタビラ〕 雑草発生前; 50, 100, 200 g<20l>; 土壌処理. 比) ウェイアップ水和 80 g		
6. MON-151 乳	ジチオピル…32	適用性 継 続	東日本G研, 大月CC, 中国G研, 西日本G研, (4)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生前; 15, 20, 30ml <20~30l>; 土壌処理	実	(実); 〔日本芝: 一年生雑草全 般〕 ・雑草発生前(芝生育初期 ~生育期) ・15~30ml/a<25~30l /a>. ・全面土壌処理.
〔日本モンサント・大日本イキ キ〕						
7. クロルフタ リム肥料8 粒 (ダイヤモンド)	クロルフタリム ……0.5 N-P-K …8-8…8	適用性 新 規	茨城園試, 鬼怒川温泉 GC, 東日 本G研, 桑 名CC, 西 宮CC, 鳥 取果野試, 中国G研, 西日本G研. (8)	〔(コウライ芝)一年生雑草 全般〕 雑草発生前; 4, 5, 6, 7, 8kg; 全面土壌処理. 比) ダイヤメート水和 60g <30l>+肥料	継	・効果の確認. ・年次不足.
〔三菱化成〕						

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量(%)	試験の種類 新・継 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
8. クロルフタ リム肥料10 粒 (ダイヤモンド) 〔三菱化成〕	クロルフタリム ……0.5 N-P-K …10-10-10	適用性 新 規	鬼怒川温泉 GC, 東日 本G研, 大 月CC, 桑 名CC, 西 宮CC, 鳥 取果野試, 中国G研, 西日本G研. (8)	〔(コウライ芝)一年生雑草〕 雑草発生前; 4, 5, 6, 7, 8 kg; 全面土壌処理. 比) ダイヤメート水和60 g <30l>+肥料.	継	・効果の確認. ・年次不足.
9. EL-107 水和 〔日本イーライ リリー〕	イソキサベン ……50	適用性 新 規	札幌国際C C, 札幌エ ルムCC, (札幌GC 由仁C). (3)	〔(寒地型洋芝)一年生広葉 雑草〕 雑草発生前; 4, 6, 8 g <25~30l>; 全面土壌処 理.	継	・効果と薬量および薬害につ いて.
10. NH-853 水和 〔日本農薬〕	CAT……11 メトラクロール ……14 ナプロパミド ……15	適用性 継 続	東京よみう りCC, 東 日本G研, 浜松CC, 西宮CC, 中国G研, 西日本G研, (6)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生前; 60, 80 g<25 l>; 全面土壌処理. 比) ローンベスト水和50 g	実	実); 〔コウライシバ: 一年生 雑草全般〕 ・雑草発生前(芝生育初期 ~生育期.) ・60~80g/a<25l/a>. ・全面土壌処理.
11. FKH-10 水和 〔サンケイ化学〕	トリディファン ……20 アトラジン…40	作用性 新 規	植調研. (1)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生始期~発生盛期; 40, 60, 120 g<25l>; 土 壌処理. 比) アージラン液剤 50 g	継	・効果および薬害について.
		適用性 新 規	鬼怒川温泉 GC, 東日 本G研, 相 模原GC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生始期~発生盛期; 40, 50, 60 g<25l>; 土 壌処理. 比) アージラン液剤 50 g		
12. FKH-11 水和 〔サンケイ化学〕	トリディファン ……10 アトラジン…40	作用性 新 規	植調研. (1)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生始期~発生盛期; 40, 60, 120 g<25l>; 土 壌処理. 比) アージラン液剤 50 g	継	・効果および薬害について.
		適用性 新 規	鬼怒川温泉 GC, 東日 本G研, 中国 G研, 西日本 G研. (4)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生始期~発生盛期; 40, 50, 60 g<25l>; 土 壌処理. 比) アージラン液剤 50 g		

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量(%)	試験の種類 新・継 続の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝) 対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
13. HW-T62 粒	DCBN.....4	適用性 継 続	東日本G研, 桑名CC. (2)	〔(日本芝) スギナ〕 スギナ発生盛期~生育初期; 1, 15, 2 kg; 全面土 壌処理. 比) ザイトロンアミン液50 ml<15l>.	実・継	(実); 〔コウライシバ; スギナ, ヒメクグ〕 ・雑草生育初期~生育期 (芝生育期) ・1~2 kg/a. ・全面茎葉処理. (継)・生育ステージと低薬量で の効果について. ・ノシバに対する影響につ いて. ・反覆処理について.
〔保土谷化学〕		適用性 継 続	浜松CC, 東名古屋CC, 西宮CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝) ヒメクグ〕 ヒメクグ発生始(草丈5 cm まで); 1, 1.5, 2 kg; 全面土壌処理. 比) スタッカーD		
14. HW-T62 水和	DCBN.....50	適用性 継 続	大月CC, 浜松CC, 桑名CC, 中国G研. (4)	〔(日本芝) スギナ〕 スギナ生育期; 100, 200 g <15l>; 茎葉処理. 比) ザイトロンアミン液50 ml.	実・継	(実); 〔コウライシバ; スギナ, ヒメクグ〕 ・雑草生育初期~生育期 (芝生育期). ・100~200 g/a<15~20 l/a>. ・全面茎葉処理. (継)・ノシバに対する影響につ いて. ・反覆処理について.
HW-T62 フロアブル	DCBN.....30		東日本G研. (1)	〔(日本芝) スギナ〕 スギナ生育期; 100, 200, 300g<15l>.		
HW-T62 水和	DCBN.....50	適用性 継 続	浜松CC, 東名古屋CC, 西宮CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝) ヒメクグ〕 ヒメクグ発生始(草丈5 cm まで); 100, 200g<15l>; 土壌処理. 比) ザイトロンアミン液 50ml.		
〔保土谷化学〕						
15. HW-T62 水和+アシュ ラム液	DCBN.....50 アシュラム...37	適用性 継 続	浜松CC, 東名古屋CC, 西宮CC, 中国G研. (4)	〔(日本芝) 一年生雑草およ びヒメクグ, スギナ〕 雑草生育期(草丈10cm以下); 100g+30ml, 150g+30ml <10~15l>; 茎葉処理. 比) アーザラン液 0.5ml/m ²	継	・効果の確認.
〔保土谷化学〕						
16. HW-T62 水和+MCP P液	DCBN.....50 MCP P.....50	適用性 継 続	東京よみう りCC, 大 月CC, 西 日本G研. (3)	〔(日本芝) 広葉雑草全般お よびヒメクグ, スギナ〕 雑草生育期(草丈10cm以下); 100g+50ml, 200g+50ml <10~15l>; 茎葉処理. 比) MCP P 100ml	実・継	(実); 〔コウライシバ, ノシバ; 広葉雑草全般, ヒメクグ, スギナ〕 ・雑草生育初期~生育期 (芝生育期). ・DCBN: 100~200g/a +MCP P: 50 g/a(現 地混用)<10~15 l/a> ・全面茎葉処理. (継)・薬害について.
〔保土谷化学〕						

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量(%)	試験の種類 新・継 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
17. DH-103乳 (旧433) 〔ダウケミカル 日本〕	フロルキシビル ……………30	適用性 継 続	植調研, 東 日本G研, 浜松CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝)広葉雑草全般〕 雑草生育期(草丈10cm以下, 5月末頃); 20, 30, 40ml <15l>; 全面茎葉処理. 比) MCPP	実・継	(実): 〔コウライシバ, ノシバ; 一年生・多年生広葉雑草全 般〕 ・雑草生育初期~生育期 (芝生育期) ・20~40g/a <15l/a>. ・全面茎葉処理. (継)・薬害発生要因について.
18. DH-106乳 〔ダウケミカル 日本〕	トリディファン ……………40	適用性 新 規	植調研, 東 日本G研, 浜松CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝)一年生イネ科雑 草〕 雑草生育期(草丈10cm以下, 5月末頃); 10, 20, 30ml <15l>; 全面茎葉処理. 比) アーゼラン	継	・生育ステージと効果の確認.
19. HOK-108 水和 〔北興化学〕	フェノチオール ……………10 ブタミホス……………20 ペンタゾン……………20	適用性 継 続	植調研, 鬼 怒川温泉G C, 東日本 G研, 鳥取 果野試, 中 国G研, 西 日本G研. (6)	〔(コウライシバ)一年生雑 草全般〕 生育期; 50, 100g <30l> ; 茎葉散布.	継	・イネ科雑草に対する効果に ついて.
20. AC-214液 (スタイミー) 〔日本サイアナ ミッド〕	imazaquin ……………20	作用性 新 規 適用性 継 続	東日本G研, 西日本G研. (2) 東日本G研, 桑名CC, 西宮CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(緑化木)薬害〕 雑草生育始期; 40ml <25 l>; ①茎葉処理(ドリフ ト), ②株元土壌処理. 〔(日本芝)雑草全般, 特に ハマスゲ, ヒメクグ〕 雑草生育期; 20, 30, 40ml <25l>; 茎葉処理.	実・継	(実): 〔コウライシバ, ノシバ; ヒメクグ〕 ・ヒメクグ生育初期~生育 期(芝生育期). ・30~50ml/a <25l/a>. ・全面茎葉処理. (継)・ハマスゲおよびその他の 雑草に対する効果と薬量 について.
21. AC-767 乳濁 〔日本サイアナ ミッド〕	既知A……………2.5 既知B……………25.0	適用性 新 規	東日本G研, 桑名CC, 西宮CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝)一年生雑草全般〕 雑草発生始期~盛期; 60, 80, 100ml <25l>; 茎葉 処理.	継	・草種と効果について. ・処理時期について. ・成分未公開.
22. NC-311 水和 〔日産化学〕	ピラゾスルフロ ンエチル……………5	適用性 継 続	東日本G研, 大月CC, 豊田CC, 中国G研, 西日本G研. (5)	〔(日本芝)広葉雑草全般〕 雑草発生始~雑草3葉期; 20, 30, 40g <25~30l>; 土壌処理. 比) シマジン水和20~30g	実・継	(実): 〔コウライシバ, ノシバ; 広葉雑草全般, ヒメクグ, ハマスゲ〕 ・雑草生育初期~生育期 (芝生育期). ・ヒメクグ: 20~30g/a.

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
22. NC-311 水和 (つづき) 〔日産化学〕		適用性 継 続	高坂 C C, 浜松 C C, 中国 G 研, 西日本 G 研. (4)	〔(日本芝)ハマスゲ〕 雑草生育期(6~7月); 30, 40, 50 g<15~20 l>; 土壌処理. 比) シマジン水和 20~30 g		・広葉雑草, ハマスゲ; 30 ~40 g/a<15~30 l/a>. ・茎葉処理. (継)・草種と薬量および処理時 期について.
23. NC-319 水和 〔日産化学〕	未公開……………10	適用性 新 規	桑名 C C, 西日本 G 研. (2)	〔(日本芝)広葉雑草全般〕 雑草発生始~雑草3葉期; 20, 30, 40 g<25~30 l>; 土壌処理. 比) シマジン水和 20~30 g	継	・効果の確認. ・成分未公開.
		適用性 新 規	高坂 C C, 東日本 G 研, 豊田 C C, 桑名 C C, 西日本 G 研. (5)	〔(日本芝)ヒメクグ, ハマ スゲ〕 ①雑草発生始~生育初期 (4月頃), ②雑草生育期 (6~7月); 20, 30, 40 g ①<25~30 l>, ②<15 ~20 l>; 茎葉処理. 比) シマジン水和 20~30 g		
24. SL-160 水和 (シバゲン) 〔石原産業〕	フラザスフロ ン……………10	作用性 継 続	東日本 G 研, 豊田 C C. (2)	〔緑化低木への影響〕 別途打合わせ.	実	(実); 〔日本芝; 一年生雑草全 般・多年生広葉雑草および ヒメクグ, ハマスゲ〕 ・雑草生育初期~生育期 (芝生育期). ・2.5~5 g/a (但し, ハ マスゲ対象として5~10 g/a). <15 l>. ・全面茎葉処理. 注) 展着剤を加用する.
		作用性 継 続	植調研. (1)	〔日本芝(多量散布による芝 への影響)〕 0.05, 0.1, 0.2, 0.4, 0.6 g		
		作用性 継 続	(植調研). (1)	〔日本芝(連年施用による芝 への影響)〕 詳細別途.		

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
1. MGC-100 液 〔三菱瓦斯化学〕	塩化コリン…30	作用性 継 続	宇都宮大学. (1)	〔(コウライシバ)発根促進, 生育促進, 緑色保持〕	継	・効果の確認.
		適用性 継 続	茨城園試, 東日本 G 研, 箱根 C C, 甲府国際 C C, 西日本 G 研. (5)	〔(コウライシバ)発根促進, 生育促進〕 ①芽出し直後, ②直後→15 日後(2回); ① 300 倍, ② 600 倍<100 l>; 茎葉散 布.		

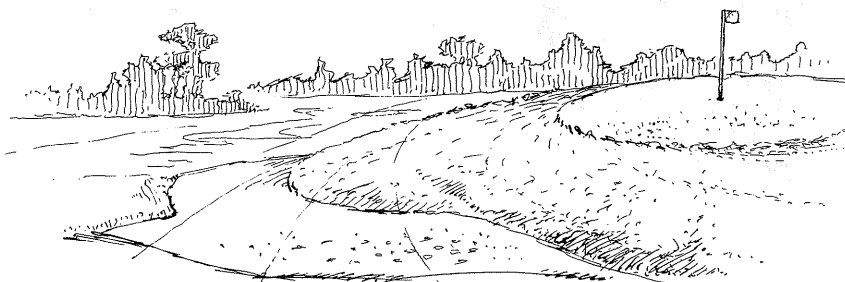
薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中 (数)	〔(対象芝) 対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
1. MGC-100 液 (つづき) 〔三菱瓦斯化学〕		適用性 継 続	(東日本G研), 箱根CC, 甲府国際CC, (西日本G研). (4)	〔(コウライシバ) 緑色保持〕 黄変期 7 日前; 100, 200倍 <100l>; 茎葉散布.	継	・濃度と効果について.
2. MOZ-841 粉粒 〔モザイコン産業〕	オミノアミノイ リゴマー……0.1	適用性 継 続	茨城園試, 東日本G研, 大月CC. (3)	〔(コウライシバ) 発根・生 育促進〕 張芝後目土に混入して1カ 月毎3回; 5, 10, 15g/m ² .	実・継	(実); 〔コウライシバ; 発根促進〕 ・張り芝後1カ月毎3回処理. ・500~1,000g/a. ・目土に混和して施用. (継)・1,500g/aでの効果の確認. ・処理時の芝の状態と薬量について.
3. NSH-1 液 〔野田食菌工業〕	シイタケ菌糸抽出物……1	適用性 継 続	東日本G研, 箱根CC, 甲府国際CC, 琵琶湖CC. (4)	〔(ペントグラス) 発根促進, 梅雨明け後の草勢回復〕 梅雨明け後7月中旬~8月 下旬, 7~10日間隔5回; 100, 500, 1,000倍<15~ 20l>; 散布.	継	・処理濃度と効果の確認. ・処理回数について. ・例数不足.
4. SGA-1 水和 〔雪印種苗〕	菌体抽出物	適用性 継 続	北農試. (1)	〔(ペントグラス, ケンタッキー) 生育促進〕 播種直後→播種10日後(2 回); ①0.5<1l>, ②0.5<5l>, ③5g<5 l>/m ² ; 土壌灌注.	継	・薬量と水量について.
5. SGRB-88 液 〔神協産業〕	海藻エキス	作用性 新 規	東日本G研, 西日本G研. (2)	〔(ペントグラス, コウライシバ) 根部形成促進〕 2週間間隔3回; A剤100 倍+B剤1,000倍<1~1.5 l/m ² >.	—	・濃度と処理条件について.
6. EL-500粒 (グリーンフー 〔FL-500研究 会(日本イー ライリリー)〕	フルルプリミド ール……1	適用性 継 続 適用性 継 続	新沼津CC, 西日本G研 (2). (3) 赤城国際CC, 東名根 羽CC. (2)	〔(ティフトン) 生育抑制〕 生育初~盛期; 500, 1,000, 2,000g; 全面処理. 〔(ペントグラス) 生育抑制〕 生育初~盛期; 500, 1,000, 2,000g; 全面処理.	実・継	(実); 〔日本芝, 寒地型洋芝, バミューダグラス; 生育抑制〕 ・芝生育初期~盛期(刈込 約1週間前). ・日本芝: 1~2kg/a, 1~2回. ・寒地型洋芝, バミューダ グラス: 0.5~1kg/a, 1回. ・全面茎葉処理. (継)・薬量と抑草期間および薬 害について.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続 の別	試験実施場所 () = 中間または試験中 (数)	〔(対象芝) 対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
7. EL-500 水和 (グリーンフルード) 〔EL-500 研究会 (日本イーライリリー)〕	フルルプリミドール……………50	適用性 継 続	新沼津 CC, 西日本 G 研. (2)	〔(ティフトン) 生育抑制〕 生育初～盛期; 10, 20, 40 g; 全面処理.	実	(実); 〔日本芝, バミューダグラス, ベントグラス, ブルグラス: 生育抑制〕 ・芝生育初期～盛期 (刈込約 1 週間前). ・日本芝: 20~40 g/a. ・洋 芝: 10~20 g/a < 25~30 l/a >. ・全面茎葉処理.
		適用性 継 続	札幌国際 C C. (1)	〔(ケンタッキー・フェスク, ライグラス混播) 生育抑制〕 生育初～盛期; 10, 20, 40 g; 全面処理.		
8. GRH-624 FB フロアブル 〔保土谷化学〕	新規……………20	作用性 継 続	新沼津 CC. (1)	〔(ティフトン) 生育抑制〕 ①刈込 1~2 日前, ②刈込後再生時; 5, 10, 20 g < 10 l >; 茎葉散布.	継	・処理時期, 濃度について. ・成分未公開.
		適用性 継 続	西日本 G 研 (2).	〔(ティフトン) 生育抑制〕 ①刈込 1~2 日前, ②刈込後再生時; 5, 10, 20 g < 10 l >; 茎葉散布.		
9. KUH-833 F ㊸ フロアブル 〔クミアイ化学〕	3,5-ジオキソ -4-プロピオ ニル-シクロヘ キサノン 1-カル ボン酸 (カル シウム塩) ……25	適用性 継 続	東日本 G 研, 鳥取果野試, 中国 G 研, 西日本 G 研. (4)	〔(ティフトン) 生育抑制〕 ①生育初期, ②生育期; 50, 100, 200 ml < 20 l >; 全面茎葉散布.	継	・濃度と抑草期間について. ・芝に対する影響について.
10. PR-23 ㊸ フロアブル 〔I・C・I・ ジャパン〕	パクロブトラゾ ール……………18 メフルイジド ……………1.2	適用性 継 続	赤城国際 C C. (東日 本 G 研). (2)	〔(日本芝) 刈込軽減〕; 連 年処理 刈込直後 ①年 1 回, ②年 2 回; 140 ml	実	(実); 〔コウライシバ, ノシバ; 生育抑制, 刈り込み省力〕 ・刈り込み直後. ・60~100 ml/a < 25~30 l >. ・全面茎葉処理.
		適用性 継 続	札幌国際 C C, 札幌 G C 由仁 C. (2)	〔(寒地型洋芝) 刈込軽減〕 刈込直後 ①年 1 回, ②年 2 回; ①40, ②30 ml.	実	(実); 〔寒地型洋芝; 生育抑制・刈り込み省力〕 ・刈り込み 7 日前～刈り込み 3 日後. ・20~40 ml/a < 30 l >. ・全面茎葉処理.

C. 前回未提出分 (S63秋冬作)

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続 の別	試験実施場所 () = 中間または試験中 (数)	〔(対象芝) 対象雑草〕 処理時期; 処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
1. OKY-500 水溶 〔アルム〕	総アルカロイド ……………0.1 フラボン, アン スラキノン類…0.25 低脂肪酸…………0.1	適用性 継 続	鳥取果園試. (1)	〔(コウライシバ) 活着促進〕 芝萌芽期; 2 週間間隔 4 回; 1,000, 500 倍, 1 l/m ² .	実・継	・判定済み.

薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有量 (%)	試験の種類 新・継続 の別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	〔(対象芝)対象雑草〕 処理時期;処理薬量<水量> /a; 処理方法; 比較薬剤	判定	内 容
2. SGA-1 水溶 〔雪印種苗〕	菌体抽出物	作用性 継 続	西日本G研. (1)	〔(コウライシバ, ペントグラス)越冬性向上, 生育促進〕 9月~翌5月, 月1回; 0.3, 0.2, 0.1g/1,000 ml/m ² ; 茎葉散布.	—	
3. EL-500 水和 〔雪印種苗〕	フルルプリミド ール……………50	適用性 継 続	札幌国際C C, 那須ナ ーセリー. (2)	〔(ペントグラス)生育抑制〕 8~9月; 10, 20, 40 g <25~30l>.	継	・処理時期, 薬量と効果について.
		適用性 継 続	札幌国際C C, 広済堂 札幌CC, 那須ナー セリー. (3)	〔(ケンタッキー, フェスク, ライグラス混播)生育抑制〕 8~9月; 10, 20, 40 g <25~30l>.	継	・効果の確認.
EL-500 水和 (S62秋冬作) 〔EL-500研 究会(イーライ リリー)〕		基 礎 新 規	植調研, 中 国G研. (2)	〔処理時期別の草丈抑制効果 ・薬害の確認〕 ①9月(芝生育終期), ② 11月(休眠期), ③2月 (萌芽始期), ④4月萌芽 揃期; 20, 40, 60 g.	—	
4. EL-500粒 〔EL-500研 究会(イーライ リリー)〕	フルルプリミド ール……………1	適用性 継 続	札幌国際C C, 赤城国 際CC. (2)	〔(ペントグラス)生育抑制〕 8~9月; 500, 1,000, 2,000 g <25~30l>.	継	・効果と薬害について.
		適用性 継 続	札幌国際C C, 広済堂 札幌CC, 那須ナー セリー. (3)	〔(ケンタッキー, フェスク, ライグラス混播)生育抑制〕 8~9月; 500, 1,000, 2,000 g <25~30l>.	継	・効果の確認.



二十世紀なしの 熟期促進、収穫・出荷の調節に

イスレル10

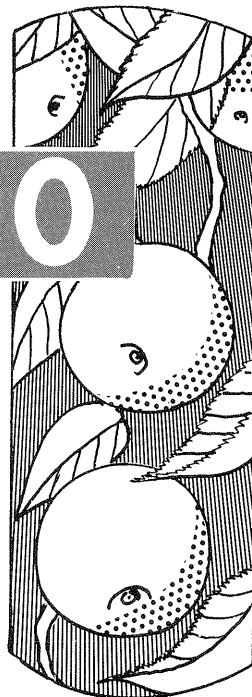
●——特長

1. 果実の品質を変えず、熟期・収穫期を促進します。
2. 散布時期を変えることにより、収穫時期の調節ができます。
3. 収穫期の調節によって、収穫労力の適正配分と、計画出荷ができます。
4. 収穫果実の品質のバラツキを少なくします。

2・4-D協議会

ISK 石原産業

★ 日産化学



ひと足伸びた
馬力の一発。

シンザン粒剤は、処理適期幅が広く、農作業上極めて便利です。省力化の時代に応じて、今ここに新しいタイプの初中期一発処理除草剤の誕生です。

水田初中期一発処理除草剤
シンザン 粒剤
SINZAN

住友化学工業株式会社・日本特殊農薬製造株式会社・三井東圧化学株式会社の共有登録商標

〈シンザン普及会〉

塩野義製薬／八洲化学工業／アグロス／
日本特殊農薬製造／住友化学工業／
(事務局)

三井東圧化学株式会社
東京都千代田区霞が関3-2-5

平成元年度桑園関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成元年度桑園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成元年12月20日(水)に、植調会館会議室において開催された。

この検討会には、試験場関係者20名、委託関係者等23名、計43名の参集を得て、除草剤10薬

剤(48点)について、試験成績が報告され、慎重な検討が行われた。

その判定結果は、次に掲載する判定表のとおりである。尚、今年度は生育調節剤の委託試験はなかった。

平成元年度 桑園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率(%)	実施場所 ()=中間または試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草, ねらい] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	内 容
1. HOK-15 水和 (ホクパック)	DBN.....30 DCMU.....10	千葉, 新潟, 岐阜, 徳島, 熊本. (5)	<S63年度> 適用性 [一年生雑草全般] 秋冬期(落葉前); 50, 75 g <10>; 土壌処理.	継続 実・継	実: [一年生雑草全般] ◎春・夏期 ・雑草発生前~始期. ・30~75 g/a <10~15l>. ・土壌処理. (但し, 30~50 g では約1ヵ月間の抑草, 約2ヵ月間の抑草が望まれる場合は, 75 g 使用とする.) ◎秋冬期(落葉前) ・雑草発生前. ・50~75 g/a <10l>. ・土壌処理. 継: 秋冬期処理での抑草期間の年次変動, 地域差について.
[北興化学工業]					
2. HOK-15D 細粒 (ホクパックF)	DBN.....1 DCMU...0.5	宮城, 千葉, 山梨, 新潟, 兵庫, 徳島. (6)	<S63年度> 適用性 [一年生雑草全般] 秋冬期(落葉前); 700, 1,000 g; 土壌処理.	継続 実・継	実: [一年生雑草全般] ・春・夏期, 雑草発生前. ・600~800 g/a. ・土壌処理. 継: 秋冬期処理での薬量と抑草期間について.
[北興化学工業]		(宮城), (千葉), (山梨), (新潟), (兵庫). (5)	適用性 [一年生雑草全般] 秋冬期(落葉前); 700, 1,000 g; 土壌処理.		

薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率 (%)	実施場所 () = 中間または試験実施中 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期; 散布薬量 (製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	継続 の別 今回 判定	内 容
3. KH-231 粒 〔アグロカネショウ〕	DBN.....3 ナプロパミド2	山形, 福島, 山梨, 愛媛, 熊本. (5)	<S63年度> 適用性 [雑草全般] 秋冬期 (桑休眠期); 500, 600, 800 g; 土壌処理.	継続 実・ 継	実: [一年生雑草全般] ・春期 (桑発芽前) 雑草発生前. ・500~800 g/a. ・全面土壌処理. 継: 秋冬期処理での薬量 (特に500 g) と抑草期間について. ・例数不足.
4. Hoe-866- 3H 液 〔ヘキストジャパン〕	グルホシネート120 g/l DCMU180 g/l	福島, 群馬, 埼玉, 山梨, 熊本. (5)	適用性 [一年生雑草全般および ハルジオン] 春期および夏期雑草生育期 (草丈30cm以下); 25, 50, 75 ml<10~20>; 茎葉処理.	新規 継	・薬量と被害について. ・製剤について.
5. BGX-816 水溶 〔明治製菓・日本モンサント〕	ピアラホス...8 グリホサート16	山形, 福島, 群馬, 埼玉, 徳島, 大分. (6)	適用性 [一年生雑草全般] 春期桑発芽前および夏切後桑 発芽前, 雑草生育期 (草丈30 cm以下); 40, 50, 60 g <10>; 茎葉処理.	継続 実・ 継	実: [一年生雑草全般] ・夏切後桑発芽前雑草生育期 (草丈30cm以下). ・50~60 g/a. ・茎葉処理. 注: 桑に飛散しない様注意する. 継: 春期桑発芽前処理について. ・効果と薬量について.
6. SC-224液 (タッチダウン) 〔タッチダウン 協議会: I C I ジャパン〕	グリホサート ト リメチルスルホ ニウム塩.....38	山形, 群馬, 兵庫, 愛媛, 大分. (5)	適用性 [雑草全般:刈取代用] 春期および夏期雑草生育期 (草丈30cm以下); 20, 40, 60 ml<10>; 茎葉処理.	新規 継	・一年生雑草に対する効果の確認. ・多年生雑草に対する効果につい て. ・薬量と付着吸収害について.
7. グリホサート 液 (ラウンドアップ) 〔日本モンサント〕	グリホサート41	埼玉蚕試. (1)	適用性 [雑草全般] 春期桑発芽前および夏切後桑 発芽前, 雑草生育期 (草丈30 cm以下); 25, 50 ml<2.5> ; 茎葉処理.	継続 実	(散布処理) ・雑草生育期 (桑発芽前または 夏切後発芽前). ・一年生25~50 ml/a, 多年生 50~100 ml/a. ・通常散布<5~10 l>, 少量 散布<2.5 l>. (塗布処理) ・一年生および多年生, 雑草生 育期. ・3~6倍<3~6 l/a>.
8. MCPソーダ 塩 液 〔2,4-D協議 会: 日産化学〕	MCP.....19.5	茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 植調研 (効 果のみ). (5)	適用性 [ハルジオン] 秋冬期 (落葉前), 11月上旬 ; 150, 200 ml<10>; 茎葉 処理.	継続 実	[ハルジオン] ・10月下旬~11月中旬, 桑落葉 前. ・150~200 ml/a<10 l>. ・茎葉処理.

薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率 (%)	実施場所 ()=中間または試験実施中 (微)	試験設計 [対象雑草, ねらい] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量 l/a>; 処理方法等	継続 の別 今回 判定	内 容
9. XRD-233 液 (ダービーアミン) (ダウケミカル 日本)	トリクロピルア ミン塩………30	茨城, 栃木, 群馬, 埼玉, 植調研(効果のみ). (5)	適用性 [ハルジオン] 秋冬期(落葉前), 11月上旬 ; 50, 75ml<10>; 茎葉処理.	継続 継	・効果の確認.
10. MDBA 液 (バルベルD)	MDBA………50	茨城, 栃木, 群馬, 埼玉. (4)	適用性 [薬害] 秋冬期(落葉前), 11月上旬 ; 10, 15, 20ml<10 l>.	継続 継	・薬量と薬害について.
(SDSバイオ テック)		植調研(効果のみ). (1)	適用性 [ハルジオン: 秋冬処理] 15, 20, 30ml<10>.		

新刊

診断と防除シリーズ

稲の病害

—診断・生態・防除—

大畑貫一・著、A 5 判、560 頁、上製本、
定価 6,695 円 (本体 6,500 円)わが国の稲に発生する 53 種の病害について、病徴、
診断、病原、伝染環、品種、防除法を解説。また、総論
では病気や防除の基本的な考え方を解説。
病害防除にたずさわる人の必携書。

果樹の病害虫

—診断と防除—

山口昭・大竹昭郎／編、A 5 判、644 頁、上製本、
定価 7,004 円 (本体 6,800 円)

新版

野菜の病害虫

—診断と防除—

岸国平／編、A 5 判、651 頁、上製本、
定価 6,695 円 (本体 6,500 円)

作物病害事典

B 5 判、944 頁、カラー写真 2,640 点、
上製本、定価 28,840 円 (本体 28,000 円)405 種の作物に発生する 3,554 種の病害についてカラー
写真を挿入しながら、病徴、病原、伝染を記載。また、不
完全菌類 91 属の形態図と解説を付記。
わが国初の病害総合図鑑。

全国農村教育協会

東京都台東区台東 1-26-6 〒110 TEL 03-833-1821
FAX 03-833-1665

新 登 録 除 草 剤 一 覧

農林水産省農蚕園芸局植物防疫課

平成元年 4 月 1 日～元年 11 月 30 日

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a 当り使用量	使用方法	登録会社		
S A P 粉粒剤	ロンパー 細粒剤 F	0,0-ジイソ プロピル-2 - (ベンゼン スルホンアミ ド) エチルジ チオホスフェ ート……10%	粉 粒 剤	日本芝 (こう らいし ば)	一年生 イネ科 雑草			雑草発生 前	10～15kg	全面土壌散布	日本農業 ㈱		
ビアラ ホス・ D C M U 水和 剤	サポート 水和剤	L-2-アミ ノ-4〔(ヒド ロキシ)(メチ ル)ホスフィ ノイル〕プチ リル-L-ア ラニル-L- アラニンのナ トリウム塩 ……12% 3-(3,4- ジクロルフェ ニル)1,1- ジメチル尿素 ……18%	水 和 剤	りんご	畑地一 年生雑 草			雑草生育 期(草丈 30cm以下) 収穫90日 前まで	500 ～ 750 g 〔希釈水 量 100 ～150l〕	雑草茎葉散布 〔本剤のみを〕 使用する場 合 1 回、本 剤及びビア ラホスを含 む農薬の総 使用回数 2 回以内、本 剤及び D C M U を含む 農薬の総使 用回数 1 回、	武田薬品 工業㈱, サンケイ 化学㈱, 保土谷化 学工業㈱, 北興化学 工業㈱		
					畑地多 年生雑 草				750～ 1,000 g 〔希釈水 量 100 ～150l〕				
				ぶどう・ かんき つ	畑地一 年生雑 草				雑草生育 期(草丈 30cm以下) 収穫60日 前まで			500～ 750 g 〔希釈水 量 100 ～150l〕	雑草茎葉散布 〔本剤のみを〕 使用する場 合 1 回、本 剤及びビア ラホスを含 む農薬の総 使用回数 3 回以内、本 剤及び D C M U を含む 農薬の総使 用回数 1 回、
					畑地多 年生雑 草							750～ 1,000 g 〔希釈水 量 100 ～150l〕	

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10 a 当り使用量	使用方法	登録会社
ビアラ ホス・ DCM U水和 剤(つ づき)				も も	畑地一年生雑草			雑草生育期(草丈30cm以下) 収穫90日前まで	500～750g 〔希釈水量100 ～150l〕	雑草茎葉散布 〔本剤のみを使用する場合1回, 本剤及びビアラホスを含む農薬の総使用回数3回以内, 本剤及びDCMUを含む農薬の総使用回数1回〕	
					畑地多年生雑草				750～1,000g 〔希釈水量100 ～150l〕		
				桑	畑地一年生雑草			春期萌芽前又は夏切り後(雑草生育期)	500～750g 〔希釈水量100 ～150l〕	雑草茎葉散布 〔本剤のみを使用する場合1回, 本剤及びDCMUを含む農薬の総使用回数1回〕	
				花 木				雑草生育期(草丈20cm以下)		雑草茎葉散布	
				公園・庭園・堤とう・駐車場・道路・運動場・宅地・のり面等	一年生雑草			雑草生育期(草丈30cm以下)	500～750g 〔希釈水量100 ～150l〕	雑草茎葉散布	
					多年生雑草				750～1,000g 〔希釈水量100 ～150l〕		
ベンタ ゾン・ MCP 液剤	グラスジ ンMナト リウム液 剤	3-イソプロ ピル-2,1,3 -ベンゾチア ジアジノン- (4)-2,2 -ジオキシド =ナトリウム 塩………33% 2-メチル- 4-クロルフ ェノキシ酢酸 ナトリウム塩 ………6%	液 剤	水 稲	水田一年生雑草(イネ科を除く)及びマツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ・ウリカワ	北海道	砂壤土 ～埴土 (減水深2cm /日以下)	幼穂形成 始期	300～500ml 〔希釈水量70～ 100l〕	浅く湛水して 散布 〔本剤の使用回数1回, ベンタゾンを含む農薬の総使用回数1回, MCPを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学 工業㈱, 石原産業 ㈱

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
ペンタゾン・MCP液剤 (つづき)					水田一年生雑草(イネ科を除く)及びマツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ・ウリカワ・ミズガヤツリ・クログワイ・コウキヤガラ・セリ	東北・北陸以南の普通期及び早期栽培地帯		有効分けつ終止期～幼穂形成期		落水散布 〔本剤の使用回数1回, ペンタゾンを含む農薬の総使用回数1回, MCPを含む農薬の総使用回数1回〕	
ペンタゾン・MCP粒剤	グラスジンML粒剤	3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアジアジノン-(4)-2,2-ジオキシド=ナトリウム塩……5.5% 2-メチル-4-クロルフェノキシ酢酸エチル……0.7%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草(イネ科を除く)及びマツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ・ウリカワ・ミズガヤツリ	北海道	砂壤土～埴土(減水深1.5cm/日以下)	移植後30～45日	3～4kg	浅く湛水して散布 〔本剤の使用回数1回, ペンタゾンを含む農薬の総使用回数1回, MCPを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業㈱, 石原産業㈱
						東北・北陸		移植後20～30日		落水散布 〔本剤の使用回数1回, ペンタゾンを含む農薬の総使用回数1回, MCPを含む農薬の総使用回数1回〕	

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
ペンタゾン・MCP粒剤（つづき）						〔但し、九州の早期栽培地帯を除く〕					
						九州の早期栽培地帯	壤土～埴土（減水深1.5cm/日以下）				
ペンタゾン・MCP粒剤	グラスジ Mナトリウム粒剤	3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアジアジノン（4）-2,2-ジオキシドナトリウム塩 ……11% 2-メチル-4-クロロフェノキシ酢酸エチル ……1.2%	粒剤	水稲	水田一年生雑草（イネ科を除く）及びマツバイ・ホタルイ・ヘラオモダカ	北海道	壤土～埴土（減水深1.5cm/日以下）	幼穂形成始期	3～4 kg	浅く湛水して散布 〔本剤の使用回数1回、ペンタゾンを含む農薬の総使用回数1回、MCPを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業㈱、石原産業㈱
					水田一年生雑草（イネ科を除く）及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ	東北・北陸		有効分けつ終止期～幼穂形成期前		落水散布 〔本剤の使用回数1回、ペンタゾンを含む農薬の総使用回数1回、MCPを含む農薬の総使用回数1回〕	
						関東・東山・東海の普通期及び早期栽培地帯	砂壤土～埴土（減水深1.5cm/日以下）				
						近畿以西の普通期及び早期栽培地帯	壤土～埴土（減水深1.5cm/日以下）				
MDB A液剤	クズコロ液剤	2-メトキシ-3,6-ジクロル安息香酸ジメチルアミン……25%	液剤	林地（造林木、有用樹の無い所）	クズ			4～5月	0.25m ³ /m ² /株	株頭に滴下	㈱エス・ディー・エスパイオテック、日本カーリット㈱

— 30 —

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a 当り使用量	使用方法	登録会社
ピリブチカルブ・プロモブチド粒剤	オリザガード粒剤	0-3-tert- ブチルフェニル=6-メ トキシ-2- ピリジル(メ チル)チオカ ルバマート3.3% (RS)-2- プロモ-N -(α , α - ジメチルベン ジル)-3,3- ジメチルブ チルアミド5%	粒 剤	移植水 稲	水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ミズガ ヤツリ	全域の 普通期 及び早 期栽培 地帯	砂壤土 ~埴土 (減水深2cm /日以下。但 し、砂 壤土で は1.5 cm/日 以下)	移植後3 ~10日 (ノビエ の1.5葉 期まで)	3 kg	湛水散布 〔但し、本剤 のみを使用 する場合の 使用回数1 回、ピリブ チカルブを 含む農薬の 総使用回数 1回、プロ モブチドを 含む農薬の 総使用回数 1回〕	東ソー(株)、 三笠化学 工業(株)、 サンケイ 化学(株)
キザロ ホップ エチル 水和剤	タルガフ ロアブル	エチル=(R S)-2-(4- (6-クロ ロキノキサリ ン-2-イル オキシ)フェ ノキシ)プロ ピオナート10%	水 和 剤	たまね ぎ	畑地一 年生イ ネ科雑 草(ス ズメノ カタビ ラを除 く)	全 域		雑草生育 期(イネ 科雑草の 3~6葉 期。但し、 収穫60日 前まで)	80~ 120 m/ 〔希釈水 量100ℓ〕	雑草茎葉散布 〔本剤及びキ ザロホップ エチルを含 む農薬の総 使用回数2 回以内〕	日産化学 工業(株)、 日本農薬 (株)
				にんじ ん				雑草生育 期(イネ 科雑草の 3~6葉 期。但し、 収穫45日 前まで)		雑草茎葉散布 〔本剤及びキ ザロホップ エチルを含 む農薬の総 使用回数1 回〕	
				すいか				雑草生育 期(イネ 科雑草の 3~6葉 期。但し、 収穫30日 前まで)			
				いちご (親株 床)				雑草生育 期(イネ 科雑草の 3~6葉 期。但し、 収穫150 日前まで)		雑草茎葉散布 〔本剤及びキ ザロホップ エチルを含 む農薬の総 使用回数2 回以内〕	

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
キザロホップエチル水和剤（つづき）				だいず・えだまめ				雑草生育期（イネ科雑草の3～5葉期．但し，収穫60日前まで）	75～100 ml/〔希釈水量100～150l〕	雑草茎葉散布〔本剤及びキザロホップエチルを含む農薬の総使用回数1回〕	
				あずき・いんげんまめ		東北以北		雑草生育期（イネ科雑草の3～5葉期．但し，収穫90日前まで）			
				らっかせい		関東以西		雑草生育期（イネ科雑草の3～5葉期．但し，収穫60日前まで）			
				かんしよ				雑草生育期（イネ科雑草の3～5葉期．但し，収穫60日前まで）			
				てんさい	北海道	雑草生育期（イネ科雑草の3～5葉期．但し，収穫120日前まで）	80～120 ml/〔希釈水量100l〕				
				キャベツ	全 域	雑草生育期（イネ科雑草の3～6葉期．但し，収穫30日前まで）					
				はくさい		雑草生育期（イネ科雑草の3～6葉期．但し，収穫21日前まで）					

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
キザロホップエチル水和剤(つづき)				いぐさ	水田一年生イネ科雑草	九州		イグサ先刈り後～ノビエ5葉期まで	100m ^l 〔希釈水量100 ^l 〕	雑草茎葉散布(落水)	
キンクロラクク水和剤	ファセック水和剤	3,7-ジクロロキノリン-8-カルボン酸………50%	水和剤	乾田直播水稻	ノビエ	近畿・中国・四国	壤土～埴土(減水深2cm/日以下)	播種後9日～16日, 但し, 入水5日前まで(ノビエ2葉期まで)	80g 〔希釈水量70～100 ^l 〕	全面散布 〔本剤のみを使用する場合の使用回数1回, キンクロラククを含む農薬の総使用回数2回以内〕	ビー・エー・エス・エフ・ジャパン(株)
キンクロラクク・ベントゾン粒剤	グラスゴン粒剤	3,7-ジクロロキノリン-8-カルボン酸………1.3% 3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアジノン-(4)-2,2-ジオキシド=ナトリウム塩 ………11%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・セリ・エゾノサヤヌカグサ(北海道)	東海・北陸以北の普通期栽培地帯	砂壤土～埴土(減水深2cm/日以下)	移植後20～30日(ノビエの3.5葉期まで。但し, 北海道は3葉期まで)	3kg	落水散布または浅く湛水して散布 〔本剤のみを使用する場合の使用回数1回, キンクロラククを含む農薬の総使用回数2回以内, ベントゾンを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業(株), 住化アグロ(株)
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカ	近畿・中国の普通期栽培地帯	壤土～埴土(減水深2cm/日以下)	移植後10～20日(ノビエの3.5葉期まで)			
						四国・九州の普通期栽培地帯	埴土～埴土(減水深2cm/日以下)				
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカ	全 域 (九州を除く)の普通期及び早期栽培地帯	砂壤土～埴土(減水深2cm/日以下)	移植後20～35日(ノビエの3.5葉期まで。但し, 北海道は3			

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10 a 当り使用量	使用方法	登録会社
キンクロラク・ベントゾン粒剤（つづき）					ワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・セリ・オモダカ・シズイ・エゾノサヤスカグサ（北海道）	九州の普通期及び早期栽培地帯	砂壤土～埴土（砂壤土では減水深1 cm／日以下、埴土～埴土では減水深2 cm／日以下）	葉期まで） 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用			
キンクロラク・ベントゾン水和剤	グラスゴロン水和剤	3,7-ジクロロキノリン-8-カルボン酸………8% 3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアジアジノン（4）-2,2-ジオキシド………40%	水和剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・セリ・エゾノサヤスカグサ（北海道）	北海道 東北・北陸・関東・東山・東海の普通期栽培地帯 近畿・中国の普通期栽培地帯 四国の普通期栽培地帯 九州の普通期栽培地帯	埴土～埴土（減水深2 cm／日以下） 埴土～埴土（減水深2 cm／日以下）	移植後25～35日（ノビエ3.5葉期まで） 移植後20～30日（ノビエ5葉期まで、但し、東北・北陸では、4葉期まで） 移植後15～25日（ノビエ5葉期まで） 移植後15～20日（ノビエ5葉期まで） 移植後15～20日（ノビエ4葉期まで）	500 g 〔希釈水量70～100 l〕	落水散布または浅く湛水して散布 〔本剤のみを使用する場合の使用回数1回、キンクロラクを含む農薬の総使用回数2回以内、ベントゾンを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業㈱、住化アグロ㈱

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a 当り使用量	使用方法	登録会社
キンクロラク・ベンスルフロンメチル粒剤	ロザール粒剤17	3,7-ジクロロキノリン-8-カルボン酸………1% メチル=α-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-0-トルアート ………0.17%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・オモダカ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ・セリ・アオミドロ・藻類による表層はく離	北陸・関東・東山・近畿・中国の普通期及び早期栽培地帯・四国の早期栽培地帯	壤土～埴土（減水深2cm/日以下）	移植後5～15日（ノビエの2.5葉期まで）	3kg	湛水散布 〔本剤のみを使用する場合の使用回数1回、キンクロラクを含む農薬の総使用回数2回以内、ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数2回以内〕	武田薬品工業㈱、北興化学工業㈱、デュボンジャパンリミテッド
ピラゾスルフロンエチル粒剤	シリウス粒剤	エチル=5-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-1-メチルピラゾール-4-カルボキシラート………0.07%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草（イネ科を除く）及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・オモダカ・セリ	東海・北陸以北の普通期及び早期栽培地帯	砂壤土～埴土（砂壤土では減水深1.5cm/日以下、埴土では2cm/日以下）	移植後12～20日〔移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用〕	3kg	湛水散布 〔本剤及びピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業㈱
					クログワイ	近畿以西の普通期栽培地帯（但し、九州を除く）	砂壤土～埴土（減水深1cm/日以下）				

種類名	商品名	有効成分の 種類および 含有量	剤 型	適用作 物名・ 場所	適 用 雑 草	適 用 地 帯	適 用 土 壤	使用時期	10 a 当り 使用量	使用 方法	登録会社
ピラゾ スルフ ロンエ チル水 和剤	アグリー ン水和剤	エチル=5- (4,6-ジメ トキシピリミ ジン-2-イ ルカルバモイ ルスルファモ イルスルファ モイル)-1- メチルピラ ゾール-4- カルボキシラ ート……5%	水 和 剤	日本芝	ヒメク グ			芝生育期 (雑草生 育期)	200 g 〔希釈水 量 150 ~300 l〕	散布	日産化学 工業(株)
キンク ロラッ ク・ピ ラゾス ルフロ ンエチ ル・プ レチラ クロー ル粒剤	イナズマ 粒剤	2,7-ジクロ ロキノリン- 8-カルボン 酸……0.9% エチル=5- (4,6-ジメ トキシピリミ ジン-2-イ ルカルバモイ ルスルファモ イル)-1- メチルピラゾ ール-4-カル ボキシラート ……0.07% 2-クロロ- 2',6'-ジエチ ル-N-(2- プロポキシ エチル)アセ トアニリド ……1.5%	粒 剤	移植水 稲	水田一 年生雑 草及び ホタル イ・ウ リカワ・ ヘラオ モダカ	北海道	埴壌土 埴土 (減水 深 1 cm /日以 下)	移植後10 ~15日 (ノビエ 2葉期ま で)	3 kg	灌水散布 〔本剤の使用 回数 1 回, ピラゾスル フロネチル を含む農薬 の総使用 回数 1 回, キンクロラ ックを含む 農薬の総使 用回数 2 回 以内, プレ チラクロー ルを含む農 薬の総使用 回数 2 回以 内〕	日産化学 工業(株), 日本チバ ガイギー (株)
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ヘ ラオモ ダカ・ ヒルム シロ	東北		移植後 5 ~15日 (ノビエ 2.5葉期 まで)			
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ミズガ ヤツリ	北陸					
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ	関東・ 東山・ 東海の 普通期 栽培地 帯					

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10 a 当り使用量	使用方法	登録会社
キンクロラク・ピラズルフロンエチル・プレチラクロール粒剤（つづき）					水田一年生雑草及びホタルイ	関東・東海の早期栽培地帯					
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ	近畿・中国の普通期栽培地帯					
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ	近畿・中国の早期栽培地帯					
					水田一年生雑草及びホタルイ・ミズガヤツリ・ヒルムシロ	四国の普通期栽培地帯					
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヒルムシロ	四国の早期栽培地帯					
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ	九州の普通期栽培地帯					

種類名	商品名	有効成分の 種類および 含有量	剤 型	適用作 物名・ 場 所	適 用 雑 草	適 用 地 帯	適 用 土 壌	使用時期	10a 当り 使 用 量	使 用 方 法	登録会社
ピラゾ スルフ ロンエ チル・ プレチ ラクロ ール粒 剤	ライザー 粒剤20	エチル＝5－ (4,6－ジメ トキシピリミ ジン－2－イ ルカルバモイ ルスルファモ イル)－1－ メチルピラゾ ール－4－カ ルボキシラ ート……0.07% 2,6'－ジエチ ル－N－(2 －プロポキシ エチル)アセ トアニリド ……2%	粒 剤	移植水 稲	水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ヘ ラオモ ダカ・ ヒルム シロ	北海道	埴壌土 ～埴土 (減水 深1.5 cm/日 以下)	移植後5 ～10日 (ノビエ 1.5葉期 まで)	3 kg	湛水散布 〔本剤の使用 回数1回、 ピラゾスル フロンエチ ルを含む農 薬の総使用 回数1回、 プレチラク ロールを含 む農薬の総 使用回数2 回以内〕	日産化学 工業㈱、 石原産業 ㈱、日本 チバガイ ギー㈱
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ・ ヘラオ モダカ	東北	埴壌土 ～埴土 (減水 深1cm /日以 下)				
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ミズガ ヤツリ	北陸	埴壌土 ～埴土 (減水 深0.5 cm/日 以下)				
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ	関東・ 東山・ 東海の 普通期 栽培地 帯					

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
ピラゾスルフロンエチル・プレチラクロール粒剤	ライザー粒剤15	エチル＝5－(4,6－ジメトキシピリミジン－2－イルカルバモイルスルファモイル)－1－メチルピラゾール－4－カルボキシラート……0.07% 2－クロロ－2',6'－ジエチル－N－(2プロポキシエチル)アセトアニリド……1.5%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ	近畿・中国の普通期栽培地帯	埴埴土～埴土(減水深1cm/日以下)	移植後3～7日(ノビエ1.5葉期まで)	3 kg	湛水散布 〔本剤の使用回数1回,ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数1回,プレチラクロールを含む農薬の総使用回数2回以内〕	日産化学工業㈱, 日本チバガイギー㈱, 石原産業㈱
ピラゾフルフロエチル・メフェナセツト粒剤	アクト粒剤	エチル＝5－(4,6－ジメトキシピリミジン－2－イルカルバモイルスルファモイル)－1－メチルピラゾール－4－カルボキシラート……0.07% 2－ベンゾチアゾール－2－イルオキシ－N－メチルアセトアニリド……3.5%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ・アオミドロ・藻類による表層はく離	北海道	埴埴土～埴土(減水深1.5cm/日以下)	移植後10～15日(ノビエ2葉期まで)	3 kg	湛水散布 〔本剤の使用回数1回,ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数1回,メフェナセツトを含む農薬の総使用回数2回以内〕	日産化学工業㈱, 日本特殊農薬製造㈱, 八洲化学工業㈱
					水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ	東北		移植後5～15日(ノビエ2葉期まで)			

種類名	商品名	有効成分の 種類および 含有量	剤 型	適用作 物名・ 場 所	適 用 雑 草	適 用 地 帯	適 用 土 壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用 方法	登録会社
ピラゾ スルフ ロンエ チル・ メフェ ナセッ ト粒剤 (つづ き)					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ	北陸 関東・ 東山・ 東海の 早期栽 培地帯		移植後 5 ～15 日 (ノビエ 2.5 葉期 まで)			
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ・ ヒルム シロ・ セリ	関東・ 東山・ 東海の 普通期 栽培地 帯					
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ・ ヘラオ モダカ・ ヒルム シロ・ セリ	近畿・ 中国・ 四国の 早期栽 培地帯					
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ・ ヘラオ モダカ・ ヒルム シロ・ セリ	近畿・ 中国・ 四国の 普通期 栽培地 帯					
					水田一 年生雑 草及び マツバ イ・ホ タルイ・ ウリカ ワ・ミ ズガヤ ツリ・ ヒルム シロ	九州の 普通期 栽培地 帯					

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
キンクロラク・ピラゾスルフロネチル粒剤	サーベイヤ粒剤	3,7-ジクロロキノリン-8-カルボン酸……0.9% エチル=5-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-1-メチルピラゾール-4-カルボキシラート……0.07%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ・セリ	北海道	砂壤土～埴土(減水深1.5cm/日以下)	移植後10～15日(ノビエ2葉期まで)	3 kg	湛水散布 〔本剤の使用回数1回, キンクロラクを含む農薬の総使用回数2回以内, ピラゾスルフロネチルを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業㈱, 三笠化学工業㈱
					オモダカ	東北・関東・東山・東海の普通期栽培地帯	全域の早期及び普通期栽培地帯(減水深1.5cm/日以下)	移植後5～15日(ノビエ2.5葉期まで)			
キンクロラク・プロモブチド粒剤	ボルサー粒剤	3,7-ジクロロキノリン-8-カルボン酸……0.9% エチル=5-(4,6-ジメトキシピリミジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-1-メチルピラゾール-4-カルボキシラート……0.07% (RS)-2-ブプロモ-N-(α , α -ジメチルベンジル)-3,3-ジメチルブチルアミド……3%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・ヒルムシロ・セリ(関東以西)	北海道	埴土～埴土(減水深1cm/日以下)	移植後10～15日(ノビエ2葉期まで)	3 kg	湛水散布 〔本剤の使用回数1回, キンクロラクを含む農薬の総使用回数2回以内, ピラゾスルフロネチルを含む農薬の総使用回数1回, プロモブチドを含む農薬の総使用回数1回〕	日産化学工業㈱, 住化アグロ㈱
						九州の普通期栽培地帯	全域の普通期栽培地帯(但し、北海道・九州を除く)	移植後5～15日(ノビエ2.5葉期まで)			

種類名	商品名	有効成分の種類および含有量	剤型	適用作物名・場所	適用雑草	適用地帯	適用土壌	使用時期	10a当り使用量	使用方法	登録会社
ピラゾスルフロンエチル・モリネート粒剤	ペルーフ粒剤	エチル＝5－（4,6－ジメトキシピリミジン－2－イルカルバモイルスルファモイル）－1－メチルピラゾール－4－カルボキシレート……0.07% S－エチルヘキサヒドロ－1H－アゼピン－1－カーボチオエート……7%	粒剤	移植水稻	水田一年生雑草及びマツバイ・ホタルイ・ウリカワ・ミズガヤツリ・ヘラオモダカ・セリ・エゾノサヤヌカグサ（北海道）	全域の普通期及び早期栽培地帯	砂壤土～埴土（減水深1.5cm／日以下）	移植後5～15日（ノビエ2.5葉期まで）	3kg	灌水散布 〔本剤の使用回数1回、ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数1回、モリネートを含む農薬の総使用回数2回以内〕	八洲化学工業㈱、日産化学工業㈱、アイ・シー・アイジャパン㈱
グリホサートトリメシウム塩液剤	タッチダウン液剤	トリメチルスルホニウム＝N－（ホスホノメチル）グリシナート……38%	液剤	水稻	一年生雑草			雑草生育期（春期耕起前40～20日）	400～750m ^l 〔希釈水量100 ^l 〕	雑草茎葉散布 〔本剤及びグリホサートトリメシウム塩を含む農薬の総使用回数1回〕	アイ・シー・アイジャパン㈱、武田薬品工業㈱、日本農薬㈱、八洲化学工業㈱
					ミズガヤツリ			秋期水稻刈取後10日からミズガヤツリの塊茎形成盛期まで	500～750m ^l 〔希釈水量50～100 ^l 〕		
					セリ			秋期水稻刈取後、セリ生育期			
				りんご・ぶどう・なし・温州みかん	一年生雑草			雑草生育期（草丈30cm以下）	200～400m ^l 〔希釈水量100 ^l 〕		
					多年生雑草				400～600m ^l 〔希釈水量100 ^l 〕		
				公園・庭園・堤とう・駐車場・道路・鉄道・運動場・宅地・のり面等	一年生雑草			雑草生育期（草丈50cm以下）	250～500m ^l 〔希釈水量100 ^l 〕	雑草茎葉散布	
					多年生雑草				500～1,000m ^l 〔希釈水量100 ^l 〕		

ひときわ冴えた効きめが自慢



日本化薬株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内1-2-1

な〜んと、欲張った

◆ 水田の1年生、多年生雑草同時防除剤

® パサグランSM 粒剤

®=西ドイツ・BASF社登録商標

◎初期除草剤との体系使用で1年生雑草およびウリカワ、ホタルイ、ミズガヤツリなどの多年生雑草を同時に防除する。

◎湛水散布で高い効果。

◎散布適期幅が広く、長期間雑草をおさえる。

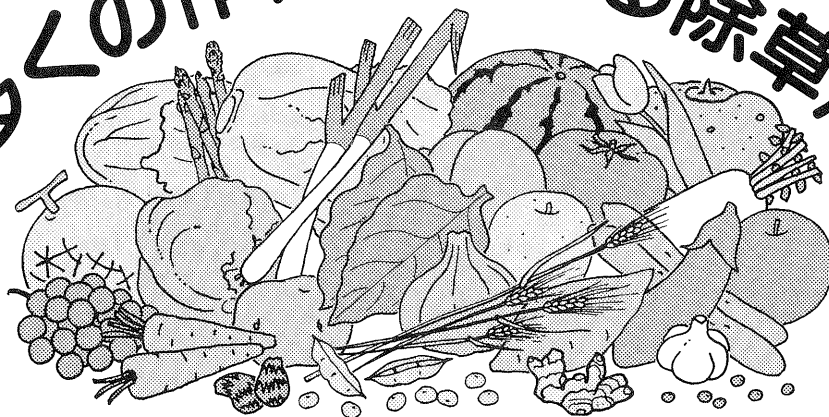
◎イネに対して安全。

◆ 水田用中期除草剤

パウナックスM 粒剤

◎初期除草剤との体系使用で1年生雑草および多年生雑草の同時防除に高い効果を示す。

多くの作物に使える除草剤



トリファノサイド® 乳剤 粒剤2.5



シオノギ製薬

大阪市東区道修町3-12 千541

788-3B52

人 事 往 来

〈中外製薬㈱〉(平成元年11月30日付)

近 藤 程 造 農薬事業部長兼農薬開発部長
(農薬開発部長)

中 島 昭 銀 農薬事業部副部長(東京農薬営
業所長)

吉 本 昌 弘 農薬開発部農薬開発グループリ
ーダー(化成品研究所環境生物
センター長)

〈㈱アグロス〉(平成元年12月1日付)

望 月 雅 郎 代表取締役社長(住化アグロ㈱)
代表取締役社長)

武 本 昇 代表取締役副社長(中外製薬㈱)
理事農薬事業部長)

小 沼 良 明 代表取締役副社長(住化アグロ
㈱代表取締役副社長)

山 本 喜 昭 専務取締役(住化アグロ㈱専務
取締役)

島 田 昭 義 常務取締役(住化アグロ㈱常務
取締役)

川 瀬 保 夫 理事研究部長(理事研究部長)

里 見 健 男 開発部長(住化アグロ㈱技術開
発部長)

青 木 宏 開発部担当部長(中外製薬㈱農
薬事業部農薬開発部課長)

古布村助次 開発部部長代理(住化アグロ㈱)
技術開発部部長代理)

田 中 治 光 開発部部長補佐(住化アグロ㈱)
技術開発部部長補佐)

岸 常 宣 研究部主席研究員(住化アグロ
㈱研究部主席研究員)

岡 本 幸 和 研究部主任研究員(住化アグロ
㈱研究部主任研究員)

時 岡 暢 俊 研究部主任研究員(住化アグロ

(㈱研究部主任研究員)

中 林 克 彦 営業本部営業普及推進室普及部
長(住化アグロ㈱営業普及本部
営業普及推進室部長)

安 藤 幸 三 営業本部営業普及推進室普及部
担当部長(中外製薬㈱農薬事業
部大阪農薬営業所兼農薬技術普
及室副部長)

林 田 勝 之 営業本部営業普及推進室普及部
担当部長(中外製薬㈱農薬事業
部東京農薬営業所所長代理)

日 野 修 徳 営業本部営業普及推進室普及部
部長代理兼研究部主任研究員
(住化アグロ㈱営業普及本部営
業普及推進室部長代理兼研究部
主任研究員)

〈日本農薬㈱〉(平成元年12月21日付)

小 山 寛 代表取締役, 副社長, 社長補佐,
総合研究所対策室長(代表取締
役, 専務取締役)

渋谷 正 弘 専務取締役, 開発本部長, 医薬
部担当(常務取締役, 研究開発
本部長)

武 島 正 己 常務取締役, 研究本部長(取締
役, 研究開発本部副本部長)

笠 井 勉 取締役, 研究本部副本部長(取
締役, 研究開発本部副本部長)

村 田 菊 蔵 開発本部長付技術主幹(営業本
部普及部プロダクトマネージャ
ー)

原 田 達 夫 管理本部総務部秘書役(研究開
発本部研究企画部研究企画グル
ープ企画役)

下 村 尚 義 開発本部開発部長(研究開発本
部開発部長)

豊田 逸平 開発本部普及部長（営業本部普及部長）

田村 守雄 営業本部業務部企画役（営業本部普及部プロダクトマネージャー）

大河 勝正 開発本部普及部主事（研究開発本部生物研究所）

植調協会だより

◎ 第57回役員会開催す

平成元年12月13日(水)15時30分より、池之端文化センター3階会議室において開催し、次の議案につき審議された。

第1号議案 役員人事の件

佐藤彰夫理事（三井東圧化学株式会社）・原田哲夫理事（近畿・中国・四国支部長）・中山兼徳理事の各氏が退任し、山口富士生（三井東圧化学株式会社）・西尾隆雄（元鳥取県農業試験場長）の両氏が理事に選任された。

第2号議案 予算更正の件

1. 公益事業会計の収入の部・支出の部において、記念事業収入が若干増額更正された。
2. 公益委託試験会計の支出の部において、職員給与、役員報酬が更正された。

また、収益事業会計と公益特別試験会計は当初予算額どおりである。

第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件

理事・監事全員が12月26日をもって任期満了退任するので、本日その後任者の予選が行われ、次の者が新役員に選任された。

【理事】 吉沢長人(会長)、吉田孝二(常務)、小澤啓男、相賀幸雄、今村昌輔、栗田年代、小島雄次、小平 祐、渋谷正弘、瀬島基太郎、高橋省吾、西 貞夫、橋爪文次、浜 宏幸、早川

充、福田紀文、福田秀夫、星 鑑治、前田泰三、森本至郎、山口富士生、島崎佳郎、高橋長二、高橋耕二、太田 孝、西尾隆雄、高岡留吉〔以上27名〕。

【監事】 芦澤賢一、田瀬幸男〔以上2名〕。

◎ 人事異動

平成2年1月1日付

委嘱 技術顧問 金澤 純

委嘱 近畿・中国・四国地区技術顧問 原田哲夫

任 近畿・中国・四国支部長 西尾隆雄

平成元年12月31日付

免 近畿・中国・四国支部長兼務 原田哲夫

退職（理事） 中山兼徳

退職 技術顧問 中山治彦

◎ 当協会創立二十五周年記念式典並びに祝賀会開催す

当協会が昭和39年11月12日に発足してから25周年を迎え、平成元年12月13日(水)に池之端文化センターにおいて、協会創立二十五周年記念式典（植物調節剤開発利用普及功労者表彰）と祝賀会が約550名にのぼる関係者の参加を得て行われた。（本文参照）

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03) 832-4188(代)

平成2年1月発行

植調第23巻第10号

定価 412円（送料210円）
（本体400円、消費税12円）

編集人 日本植物調節剤研究協会会長 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03) 833-1821番(代)

農業は正しく使いましょう。

鋭い一発
雑草
ハンター



水田雑草の防除に

武田 **ゴルボ** 粒剤 $\frac{17}{25}$

- 広範囲の雑草を同時に防除できる、水田の総合除草剤です。
- 除草効果が強く、長期間雑草の発生を抑えます。
- 雑草の生育(伸長)を強く抑制します。
- 水稻に対する安全性の高い除草剤です。
- 環境に対する影響が少ない除草剤です。



水田除草、新時代

GORBO $\frac{17}{25}$

ゴルボ普及会

武田薬品・日本チバガイギー・デュポン ジャパン リミテッド



「確かさ」で選ぶ…
バイエルの農薬

新しい時代のヒエ剤

® **ヒノクロア** 粒剤

メフェナセット4.0%

特長

- ① ヒエに安定した高い効果。
- ② 処理適期幅が広く使い易い。
- ③ 土壌吸着力に優れ、移植水稻に安全性が高い。
- ④ 残効性に優れる。
- ⑤ 毒性が低く人畜、魚介類に安全性が高い。

水田初・中期一発処理除草剤
処理適期幅が広く効果的



ザーク 粒剤

LEEZON



リードゾン®



シンザン 粒剤

水稻用中期除草剤

クロアSM 粒剤

®は登録商標

日本特殊農薬製造株式会社

東京都中央区日本橋本町2-7-1 ☎ 103

流れは一発、ワンオール



水田初期一発処理除草剤

ワンオール[®]粒剤



農 協
経 済 連 全
全 農

ワンオール協議会

全国農業協同組合連合会 石原産業株式会社
日本チバガイギー株式会社 八洲化学工業株式会社

事務局 石原産業株式会社

東京都千代田区富士見2-10-30

チョットつけるだけ。 タツプリかける時代の終りです。

小沢昭一



ラウンドアップ®の特徴を活かした 新しい除草法です。(少量散布技術)

これまでの除草の散布は、雑草にタツプリと丹念にかける。10アール(1反歩)当り100リットルあるいは200リットルの散布水量が常識でした。ところが、この常識をやぶり、10アール当り25リットルの水量で雑草にポツポツとチョットつくだけで雑草全体をしっかりと枯らす新しい除草法が出現しました。これは、雑草の一部につくだけで雑草の体内のすみずみにまで行き渡る特性と、同じ薬量なら濃度が高い(少ない水で希釈する)ほど効果が増すという性質を持つラウンドアップだからできる新しい除草法です。水量が少なければ、散布がらくなだけでなく、水の運搬、薬剤の調合の回数を少なくできます。多量散布から少量散布へ。時代は、資源節減、省力化に向っています。ぜひ、試して、効果と労力の差を実感してください。

●薬量が250mlと少なく経済的。

通常の散布方法で10アール当り500mlの薬量が必要な場面でも、250mlで同じ効果を出すことができ経済的です。

●散布水量が25ℓ(今までの $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{4}$)と少なく省力的。

除草剤の散布は薬剤によって10アール当り100ℓあるいは200ℓの散布水量が必要でしたが、専用ノズルを取り替えるだけでわずか25ℓで済み散布、準備、水の運搬、薬剤の調合が楽になり省力的です。

●ノズルは、ラウンドノズル25を必ず使用。

- 少量散布専用ノズルを必ずご使用ください。このノズルは、
- 従来の散布歩行スピード、散布要領を変えることなく10アールに25ℓの水量を散布できます。
- 散布した所が白く見え重複やかけ残しがなく確実です。
- 飛散が極めて少ないので大切な作物にも安心です。

ラウンドアップ®は、安全性が高いため
取扱いが容易です。

- 大切な作物の根からは、吸収されません。
- 土の活力を守ります。
- アミノ酸系の除草剤です。

(人畜毒性/普通物) 魚毒性/A類



しっかり枯らす。長〜く抑える。

ラウンドアップ®

®米国モンサント社登録商標

●ラウンドアップを詳しく説明したパンフレットを差しあげております。右記の住所までお申し込みください。

ラウンドアップ普及会
クミアイ化学工業(株)・三共(株)

事務局 日本モンサント株式会社 アグロサイエンス事業部
〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル Tel.(03) 287-1251

チカラのウルコ

頑固な雑草に必殺一発パンチ!

大好評!!

東北向中心の水田一発処理除草の決め手
力と技のウルコE-25 粒剤

も新登場!

話題の低コスト除草
水田一発処理除草剤

自然に学び 自然を守る
クミアイ化学工業株式会社

農協・経済連・全農

水田除草 新時代



効きめ、あざやか。

「初期」から「中期」への絶妙のバトンタッチ。

水田中期除草剤

マメット[®]SM 粒剤

●ノビエの3.5葉でも効果バッチリ/ ●多年生雑草にも効果抜群!

■雑草の発生に合わせて姉妹品もどうぞ。
マメット[®]粒剤/オードラム[®]M粒剤/エスドラム[®]粒剤/ナクサー[®]粒剤

農協
経済連
全農

モリネート普及会

八洲化学/三笠化学/アイ・シー・アイ・ジャパン/トーマン
事務局 八洲化学工業株式会社 〒103 東京都中央区日本橋本町1-9-4

